

6. 投資信託に関する認知・接触状況(全体)

(1) 投資信託の認知状況

投資信託については、「よく知っている」が12.7%、「言葉だけは知っている」が79.7%、「言葉も知らなかった」が7.5%であり、投資信託という「言葉だけは知っている」人が大多数を占めている。

時系列でも、大きな変化はないものの、「言葉も知らなかった」に微増傾向がみられる。

対象者属性別については、性別では、女性に比べ男性の方が「よく知っている」が高い。

年代別では、「よく知っている」は20代では4.2%と低い、30～50代は10%前後、60代では24.1%にのぼる。「言葉も知らなかった」は20代で23.5%と、他の年齢層に比べ高い。

年収別では、「よく知っている」率は年収が上がるにつれ高まる傾向がみられ、1000万円以上の層では40%を超え特に高い。

地域別では大きな差はみられない。

投資信託保有状況別については、「よく知っている」率は現在保有層では66.4%と特に高く、保有経験層でも41.5%となっている。これらに比べると、保有未経験層の「よく知っている」率は低く、投信関心層でも14.3%に留まり、非関心層では3.1%のみ。

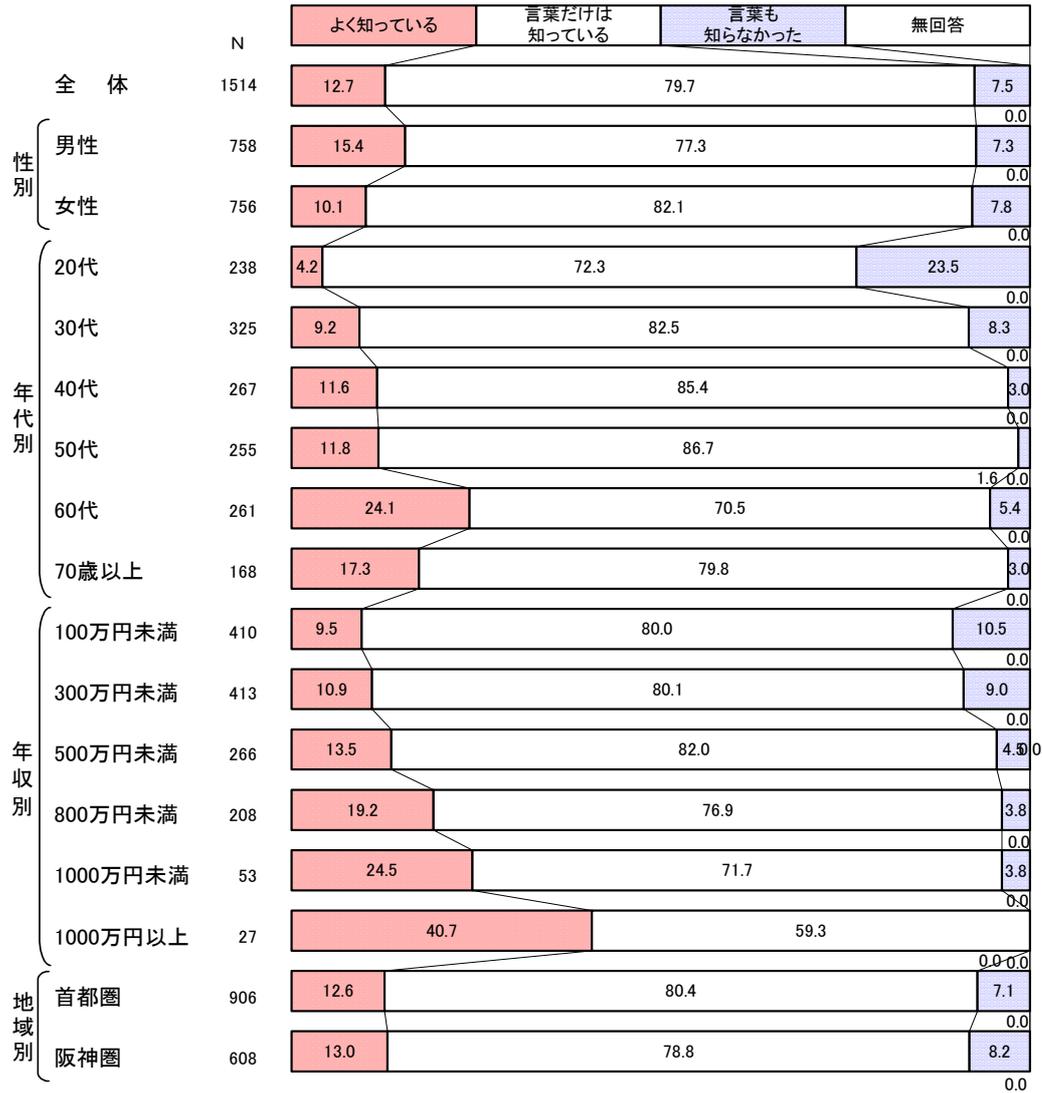
投資信託保有種類別では、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、「よく知っている」率は株式投資信託保有層では72.5%と高く、公社債投資信託のみ保有層やその他投資信託保有層(ともに約50%)を上回っている。

問1【投資信託の認知状況(単数回答)／時系列】

	N	よく知っている	言葉だけは知っている	言葉も知らなかった	無回答
平成22年	1514	12.7	79.7	7.5	0.0
平成20年	1507	13.4	80.4	6.2	0.0
平成19年	1517	14.0	81.7	4.3	0.0

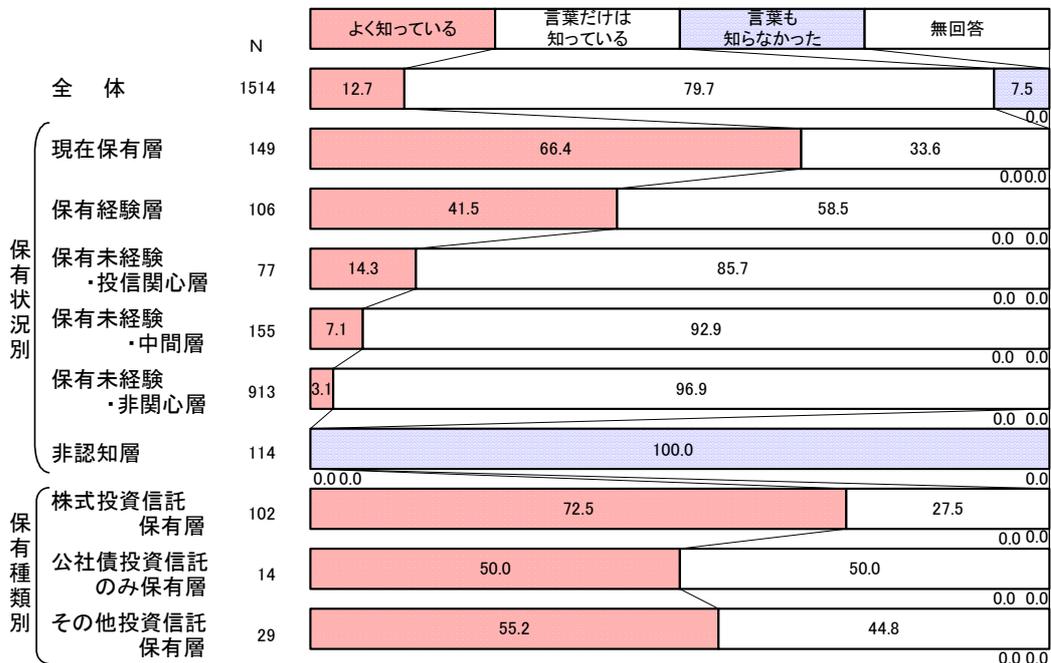
問1【投資信託の認知状況(単数回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



問1【投資信託の認知状況(単数回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



(2) 投資信託に対する関心度(投資信託認知者)

投資信託認知者に投資信託に対する関心度を尋ねると、「関心がある」は3.6%、「やや関心がある」は11.3%であり、これらを合わせた“関心層”は14.9%である。一方、「あまり関心がない」(32.9%)と「関心がない」(37.2%)を合わせた“非関心層”は70.1%であり、“関心層”を大きく上回る。「関心がある」～「関心がない」に5～1点の得点を与えて平均値を算出したところ、2.1点となった。

対象者属性別についてみると、性別では、“関心層”比率に大きな違いはみられない。

年代別では、“関心層”比率は60代で特に高く、25.1%にのぼる。

年収別では、“関心層”比率は“300万円未満”の層では15%以下と低いが、800万円以上1000万円未満では23.5%となり、1000万円以上の層では35%を超える。

地域別では、“関心層”比率に大きな差はみられないが、“非関心層”比率は首都圏より阪神圏の方が高い。

投資信託保有状況別については、“関心層”比率は現在保有層では71.1%と特に高く、保有経験層でも4人に1人は関心を持っている(24.5%)が、保有未経験層では6.8%に留まる。

投資信託保有種類別では、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、“関心層”比率は株式投資信託保有層では77.5%と高く、その他投資信託保有層(約60%)や公社債投資信託のみ保有層(約50%)を上回っている。

問1-1 【投資信託の関心度(単数回答)／対象者属性別—投資信託認知者ベース】

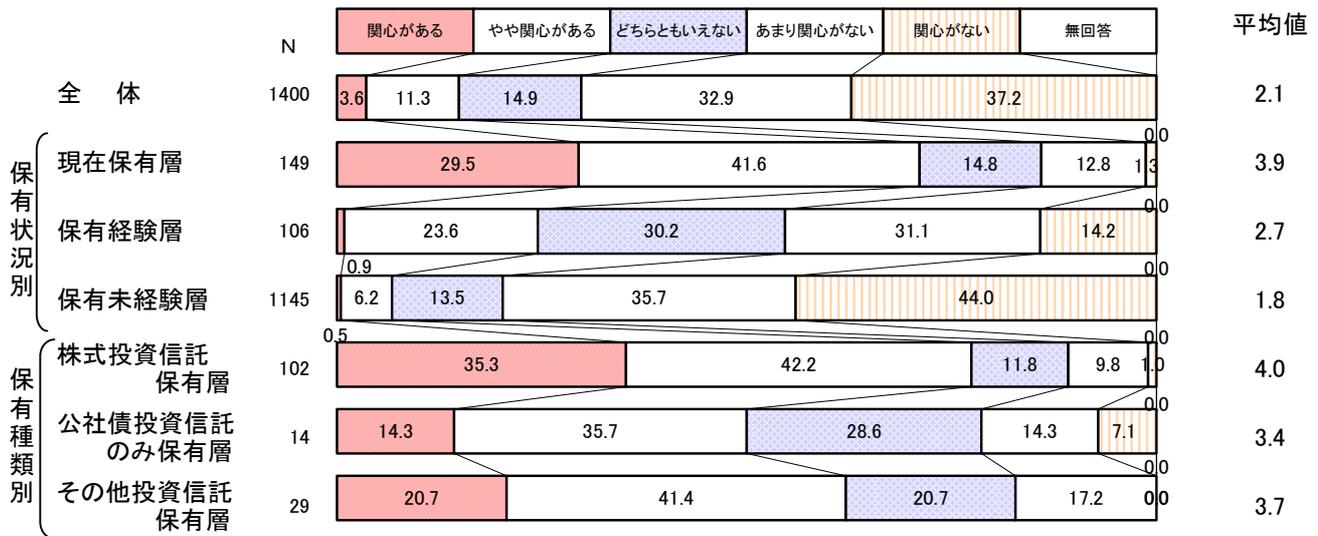
※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

		N	関心がある	やや関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	関心がない	無回答	平均値
性別	全体	1400	3.6	11.3	14.9	32.9	37.2	0.0	2.1
	男性	703	4.1	11.5	15.4	32.0	37.0	0.0	2.1
	女性	697	3.2	11.0	14.5	33.9	37.4	0.0	2.1
年代別	20代	182	2.2	9.9	11.5	34.6	41.8	0.0	2.0
	30代	298	2.7	9.4	15.4	34.6	37.9	0.0	2.0
	40代	259	3.1	10.4	17.8	32.8	35.9	0.0	2.1
	50代	251	3.6	8.0	14.7	36.3	37.5	0.0	2.0
	60代	247	6.9	18.2	12.1	27.9	34.8	0.0	2.3
	70歳以上	163	3.1	12.3	17.8	30.7	36.2	0.0	2.2
	年収別	100万円未満	367	1.9	10.4	13.4	37.1	37.3	0.0
300万円未満		376	2.7	10.1	15.2	34.3	37.8	0.0	2.1
500万円未満		254	7.1	12.6	16.5	26.8	37.0	0.0	2.3
800万円未満		200	3.5	10.5	18.0	32.0	36.0	0.0	2.1
1000万円未満		51	7.8	15.7	13.7	37.3	25.5	0.0	2.4
1000万円以上		27	14.8	22.2	11.1	25.9	25.9	0.0	2.7
地域別	首都圏	842	3.7	11.4	17.3	34.7	32.9	0.0	2.2
	阪神圏	558	3.6	11.1	11.3	30.3	43.7	0.0	2.0

問 1 - 1 【投資信託の関心度(単数回答)／保有状況・保有種類別

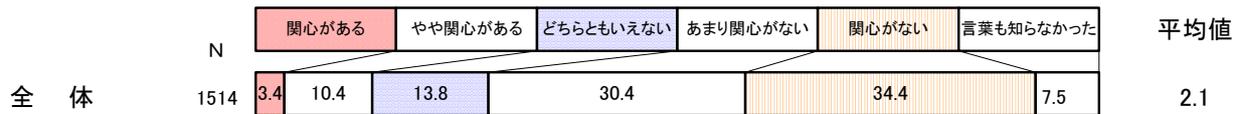
— 投資信託認知者ベース】

※ N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



【参考】

問 1 - 1 【投資信託の関心度(単数回答) - 全数ベース】



(3) 投資信託のイメージ

投資信託に対するイメージとしては、「仕組みがわかりにくい」が40.7%で最も高く、次いで「元本割れが怖い」(32.5%)が高く、これら2つが主なイメージとなっている。一方、「わからない・特にない」が37.8%みられ、具体的なイメージができない人も多い。

対象者属性別についてみると、性別で大きな差がみられるイメージはない。

年代別では、「仕組みがわかりにくい」は60代以上ではやや低く、「用語がわかりにくい」は年代が低いほど高い傾向がみられるが、「元本割れが怖い」は逆に20～30代で低い。この結果、20代では「仕組みがわかりにくい」に次いで「用語がわかりにくい」イメージが高いが、60代以上では「元本割れが怖い」が「仕組みがわかりにくい」を上回ってトップイメージとなっている。また「わからない・特にない」は30代以下でやや高い。

年収別にみると、高所得層ほど「わからない・特にない」率は低い。1000万円以上の層はN数(サンプル数)が少ないため参考データとなるが、それ以下の年収層に比べ「仕組みがわかりにくい」や「用語がわかりにくい」イメージは低いが、「元本割れが怖い」「長期運用に向いている」「投資の初心者向けである」「気軽に始められる」などのイメージは高い。

地域別では大きな差はみられる項目はないが、「わからない・特にない」は首都圏より阪神圏の方がやや高い。

投資信託保有状況別については、現在保有層や保有経験層は保有未経験層に比べ「仕組みがわかりにくい」イメージを持つ率は低い。「長期運用に向いている」「投資の初心者向けである」「手軽に始められる」イメージは現在保有層で特に高く、この層は他の層に比べ多様なイメージを持っている。一方、保有未経験・投信関心層では「仕組みがわかりにくい」「用語がわかりにくい」が特に高く、関心はあっても知識がないため購入をためらっている様子が見える。「わからない・特にない」率は非認知層では74.6%にのぼり、保有未経験層の中では投資信託に関心が高い層ほど低くなる傾向がみられ、投資信託に関心がある層では6.5%と低い。

投資信託保有種類別では、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、株式投資信託保有層では、「投資の初心者向けである」イメージを持つ率が他の層に比べやや高い。「元本割れが怖い」はその他投資信託保有層でやや高い。

問 26 【投資信託のイメージ(重複回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

	N	仕組みが わかりにくい	元本割れが 怖い	用語が わかりにくい	長期運用に 向いている	投資の 上級者向け である	投資の 初心者向け である	気軽に 始められる	仕組みが わかりやすい	その他	わからない ・特にな	無回答
全体	1,514	40.7	32.5	18.6	10.3	8.7	5.9	3.9	3.8	0.9	37.8	0.1
性別												
男性	758	39.6	32.2	16.8	11.7	9.0	6.5	4.6	4.0	1.2	36.1	0.0
女性	756	41.8	32.8	20.4	8.9	8.3	5.3	3.2	3.6	0.7	39.6	0.1
年代別												
20代	238	43.7	19.7	26.9	6.7	11.8	4.2	1.3	2.9	1.3	46.6	0.0
30代	325	43.7	24.3	21.5	9.8	9.8	5.2	3.7	2.2	0.6	44.0	0.0
40代	267	43.8	37.8	21.7	9.0	11.6	6.0	5.2	3.7	1.5	33.3	0.0
50代	255	42.7	35.7	16.1	11.8	5.1	6.3	3.1	4.3	1.2	34.5	0.4
60代	261	35.6	41.0	10.0	13.4	6.5	8.0	6.1	5.4	0.4	30.7	0.0
70歳以上	168	30.4	39.9	13.1	11.3	6.0	5.4	3.6	4.8	0.6	36.9	0.0
年収別												
100万円未満	410	40.5	29.8	20.5	7.6	7.8	4.6	2.7	4.1	0.0	42.9	0.2
～300万円 未満	413	42.9	34.1	18.6	9.2	8.7	5.6	2.9	2.7	1.5	36.6	0.0
～500万円 未満	266	38.7	27.1	16.2	9.4	9.0	6.4	6.4	4.1	0.4	41.4	0.0
～800万円 未満	208	43.3	38.9	19.2	18.3	9.6	7.2	3.4	2.9	1.4	26.4	0.0
～1000万円 未満	53	43.4	37.7	30.2	11.3	13.2	9.4	7.5	3.8	3.8	28.3	0.0
1000万円 以上	27	22.2	48.1	7.4	37.0	7.4	22.2	14.8	7.4	3.7	18.5	0.0
地域別												
首都圏	906	42.7	33.0	20.3	11.6	9.1	6.3	4.0	4.1	0.9	35.7	0.1
阪神圏	608	37.7	31.7	16.0	8.4	8.1	5.3	3.8	3.3	1.0	41.1	0.0

問 26 【投資信託のイメージ(重複回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

	N	仕組みが わかりにくい	元本割れが 怖い	用語が わかりにくい	長期運用に 向いている	投資の 上級者向け である	投資の 初心者向け である	気軽に 始められる	仕組みが わかりやすい	その他	わからない ・特にな	無回答
全体	1,514	40.7	32.5	18.6	10.3	8.7	5.9	3.9	3.8	0.9	37.8	0.1
保有状況別												
現在保有層	149	28.2	47.7	18.1	34.9	4.0	24.8	22.8	3.4	2.7	9.4	0.7
保有経験層	106	29.2	52.8	17.0	20.8	3.8	17.0	8.5	7.5	1.9	15.1	0.0
保有未経験 ・投信関心層	77	63.6	50.6	33.8	20.8	19.5	7.8	3.9	3.9	0.0	6.5	0.0
保有未経験 ・中間層	155	51.6	42.6	22.6	8.4	11.6	6.5	2.6	5.2	0.0	25.2	0.0
保有未経験 ・非関心層	913	42.2	27.7	17.5	5.8	9.1	2.0	1.0	3.4	0.9	45.3	0.0
非認知層	114	25.4	6.1	13.2	0.0	4.4	0.0	0.0	1.8	0.0	74.6	0.0
保有種類別												
株式投資信託 保有層	102	29.4	43.1	18.6	36.3	3.9	32.4	25.5	4.9	3.9	10.8	1.0
公社債投資信託 のみ保有層	14	21.4	42.9	14.3	28.6	7.1	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
その他投資信託 保有層	29	31.0	65.5	17.2	34.5	3.4	6.9	20.7	0.0	0.0	3.4	0.0

(4) 投資信託の商品内容認知状況

投資信託の特徴として知っているものを答えてもらったところ、「元本の保証はない」が40.0%で最も高い。以下、「銀行等の金融機関でも購入できる」(26.0%)、「価格変動があり、外国投資は為替リスクがある」(22.5%)、「リスクとリターンは相互関係にある」(21.9%)、「国内の投資信託と海外の投資信託がある」(21.7%)が20%台で続き、「MRF・MMF・中期国債ファンドは投資信託商品」と「投資信託会社が運用している」は約15%が認知している。ただし、「知っているものは特にない」が45.9%みられ、何も知らない人が半数近くを占めている。

時系列でみると、「知っているものは特にない」が前回調査に比べ7.9ポイント上昇し、この影響もあり、「国内の投信と海外の投信がある」は9.7ポイント、「銀行等の金融機関でも購入できる」は8.9ポイントと大きく低下し、「価格変動があり、外国投資は為替リスクがある」(5.8ポイント)や「MRF・MMF・中期国債ファンドは投資信託商品」(4.5ポイント)も低下した。

対象者属性別については、性別では、「知っているものは特にない」は男性より女性の方が高く、男性の方が認知率が高い項目が多い。

年代別では、多くの項目で50～60代を中心とした山型となっている。20～30代は「知っているものは特にない」が60%前後を占め、全般的に認知率が低い。

年収別でみると、いずれの項目とも年収が高くなるほど認知率が高まる傾向がみられ、1000万円以上の層では「知っているものは特にない」は20%に満たない。

地域別では、大きな差はみられない。

投資信託保有状況別にみると、いずれの項目とも現在保有層の認知率が最も高く、保有経験層、保有未経験・投信関心層、同・投信中間層、同・非関心層、非認知層の順となっている項目が多い。「知っているものは特にない」は逆の順に高くなっており、非認知層ではほぼ全員、保有未経験・非関心層ではほぼ半数が何も認知していない。

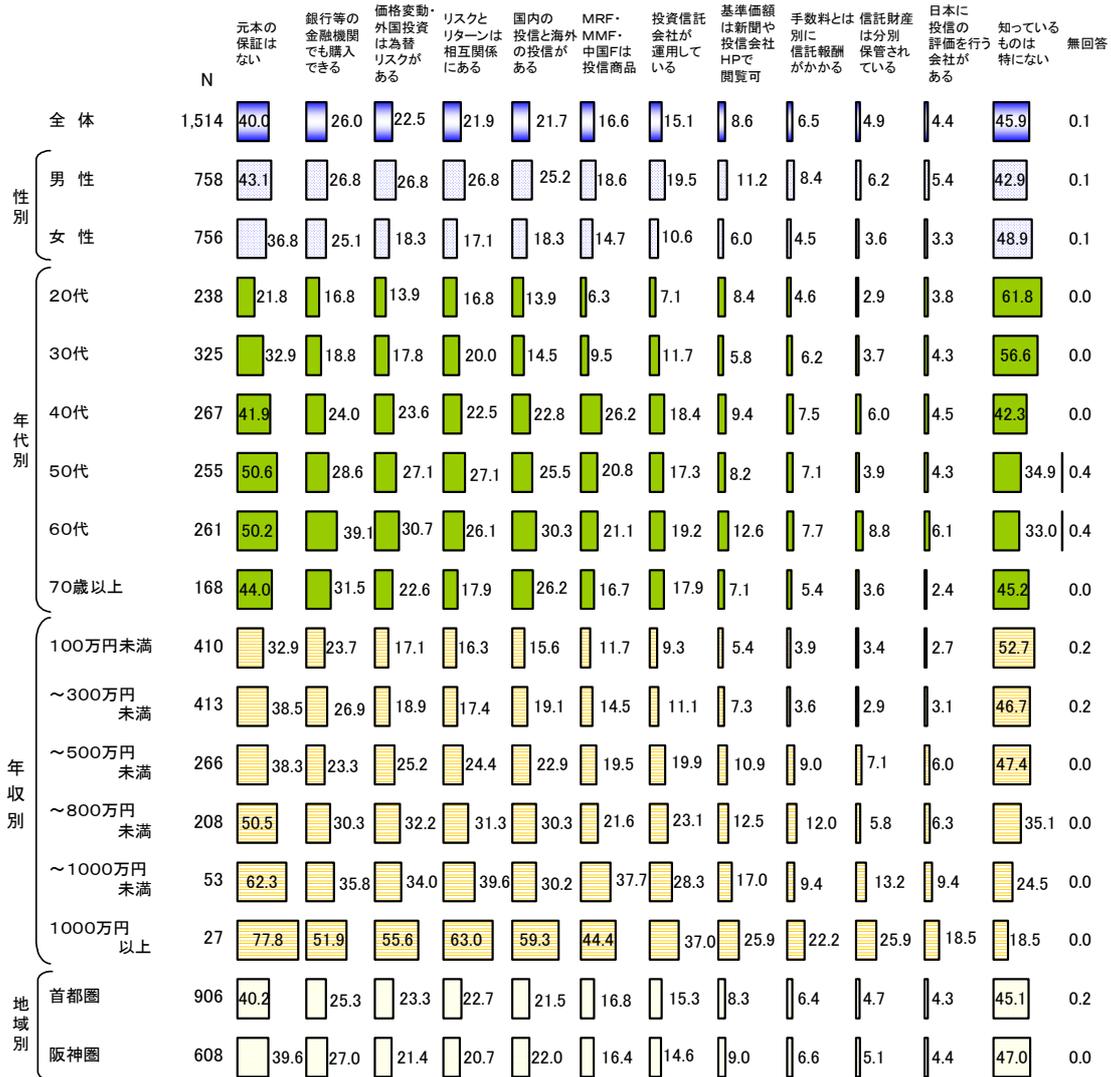
投資信託保有種類別にみると、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、株式投資信託保有層とその他投資信託保有層に比べ公社債投資信託のみ保有層は全体的に認知率が低い。「投資信託会社が運用している」や「信託財産は分別保管されている」は株式投資信託保有層の方がその他投資信託保有層より認知率が高い。

問 27 【投資信託の商品内容認知状況(重複回答)／時系列】

	N	元本の保証はない	銀行等の金融機関でも購入できる	価格変動・外国投資は為替リスクがある	リスクとリターンは相互関係にある	国内の投信と海外の投信がある	MRF・MMF・中国Fは投資商品	投資信託会社が運用している	基準価額は新聞や投信会社HPで閲覧可	手数料とは別に信託報酬がかかる	信託財産は分別保管されている	日本に投信の評価を行う会社が	知っているものは特にない	無回答
平成22年	1,514	40.0	26.0	22.5	21.9	21.7	16.6	15.1	8.6	6.5	4.9	4.4	45.9	0.1
平成20年	1,507	45.9	34.9	28.3	25.7	31.4	21.1	18.0	10.9	9.3	4.0	5.6	38.0	0.2
平成19年	1,517	45.6	38.9	26.4	25.2	31.0	21.0	18.5	11.5	9.4	5.8	4.7	36.5	0.1

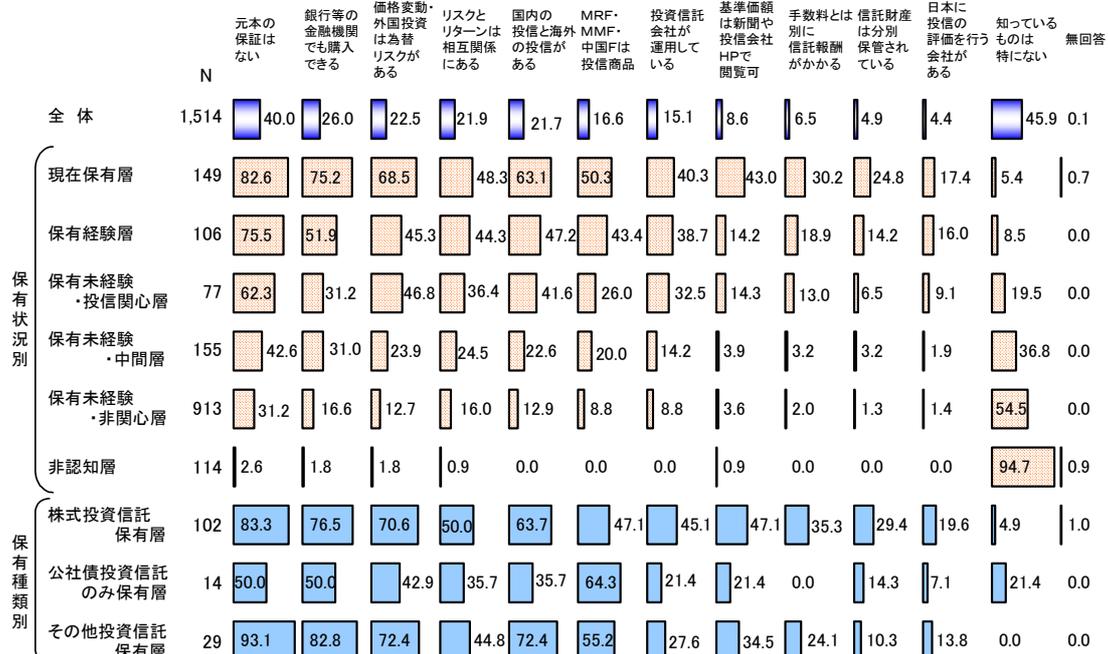
問 27 【投資信託の商品内容認知状況(重複回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



問 27 【投資信託の商品内容認知状況(重複回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



(5) 投資信託について入手したい情報

投資信託について入手したい情報としては、「分配金の額」(14.7%)と「基準価額」(13.8%)がほぼ同率で最も高く、「騰落率」(10.3%)、「販売手数料率・額」(9.1%)も10%前後で続く。ただし、「特にない・よくわからない」が74.4%を占め、何らかの情報を得たいと考えている人は4人に1人ほどに留まる。

対象者属性別にみると、性別では「特にない・よくわからない」は女性の方が高い。

年代別では、「特にない・よくわからない」は20代が最も高く、年代が上がるにしたがってやや下がり、60代が最も低い。

年収別では、多くの項目で年収が高くなるほど情報入手意向率がわずかずつ高まり、1000万円以上の層で特に高くなっている。

地域別では大きな差はみられない。

投資信託保有状況別については、いずれの項目とも現在保有層の情報入手意向率が最も高く、中でも「分配金の額」や「基準価額」は50%前後と高い。「特にない・よくわからない」は現在保有層では31.5%と低く、保有経験層や保有未経験・投資関心層では半数ほどであるが、他の保有未経験層や非認知層では約70~90%にのぼる。

投資信託保有種類別にみると、「特にない・よくわからない」率は株式投資信託保有層に比べ、その他投資信託保有層の方が低い。

問 28 【投資信託について入手したい情報(重複回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データをみる際に注意が必要。

	N	分配金の額	基準価額	騰落率	販売手数料率・額	純資産残高	信託報酬率・額	決算頻度	信託期間	設定年月日	信託財産留保金のあるなし	特になく・よくわからない	その他	無回答
全体	1,514	14.7	13.8	10.3	9.1	6.9	6.9	6.8	5.2	2.4	2.2	74.4	0.8	0.3
性別														
男性	758	17.2	15.7	11.9	11.5	8.8	8.7	8.2	5.8	3.0	3.2	70.3	1.1	0.4
女性	756	12.2	11.9	8.7	6.7	5.0	5.0	5.4	4.6	1.7	1.2	78.6	0.5	0.1
年代別														
20代	238	11.3	12.2	7.1	6.7	5.9	5.0	7.1	5.0	0.8	2.1	79.4	0.8	0.0
30代	325	11.4	11.4	10.5	10.5	6.5	7.1	7.4	6.2	2.8	3.4	77.2	0.6	0.0
40代	267	15.4	16.5	12.4	9.7	7.1	7.1	5.6	3.7	2.6	2.2	71.5	0.7	0.0
50代	255	18.0	12.2	8.6	10.2	7.1	7.1	6.3	3.1	2.0	1.2	73.7	0.8	0.0
60代	261	18.4	18.0	13.8	9.2	8.8	9.2	9.2	8.4	4.6	1.9	69.0	0.0	1.1
70歳以上	168	13.7	12.5	8.3	7.1	6.0	4.8	4.2	4.2	0.6	1.8	76.2	2.4	0.6
年収別														
100万円未満	410	10.7	11.2	8.5	5.6	4.4	3.4	4.1	4.9	1.5	1.0	79.3	0.2	0.2
～300万円未満	413	13.6	12.3	7.7	7.5	5.1	5.3	5.3	5.6	1.7	1.7	77.5	1.2	0.5
～500万円未満	266	16.5	13.5	11.3	9.8	9.0	7.9	9.0	3.8	1.5	4.1	75.2	0.8	0.0
～800万円未満	208	20.2	19.2	13.9	16.3	9.6	10.6	10.1	5.8	5.8	2.9	61.5	1.4	0.0
～1000万円未満	53	20.8	18.9	22.6	15.1	11.3	11.3	11.3	5.7	3.8	3.8	64.2	0.0	0.0
1000万円以上	27	33.3	44.4	29.6	33.3	37.0	37.0	22.2	18.5	11.1	7.4	40.7	0.0	0.0
地域別														
首都圏	906	14.5	14.2	10.7	10.8	7.3	7.9	7.3	5.7	3.1	2.4	72.8	0.9	0.4
阪神圏	608	15.0	13.2	9.7	6.6	6.4	5.3	6.1	4.4	1.3	1.8	76.8	0.7	0.0

問 28 【投資信託について入手したい情報(重複回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データをみる際に注意が必要。

	N	分配金の額	基準価額	騰落率	販売手数料率・額	純資産残高	信託報酬率・額	決算頻度	信託期間	設定年月日	信託財産留保金のあるなし	特になく・よくわからない	その他	無回答
全体	1,514	14.7	13.8	10.3	9.1	6.9	6.9	6.8	5.2	2.4	2.2	74.4	0.8	0.3
保有状況別														
現在保有層	149	46.3	50.3	34.2	25.5	30.2	20.8	18.8	4.8	10.7	6.7	31.5	0.7	0.7
保有経験層	106	34.9	27.4	23.6	17.9	16.0	12.3	3.2	15.1	2.8	5.7	43.4	0.9	0.0
保有未経験・投信関心層	77	28.6	27.3	23.4	24.7	4.3	20.8	8.2	14.3	6.5	9.1	54.5	0.0	0.0
保有未経験・中間層	155	13.5	6.1	11.6	10.3	5.8	9.0	9.0	5.2	2.6	2.6	69.0	0.6	0.0
保有未経験・非関心層	913	7.8	6.2	4.8	5.0	2.5	3.3	3.5	2.4	0.9	0.7	85.1	1.0	0.0
非認知層	114	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	94.7	0.0	2.6
保有種類別														
株式投資信託保有層	102	47.1	51.0	35.3	28.4	31.4	23.5	20.6	19.6	13.7	6.9	34.3	1.0	0.0
公社債投資信託のみ保有層	14	35.7	35.7	14.3	0.0	7.1	7.1	14.3	0.0	0.0	0.0	35.7	0.0	7.1
その他投資信託保有層	29	55.2	55.2	41.4	27.6	37.9	17.2	17.2	6.9	6.9	10.3	17.2	0.0	0.0

(6) 確定拠出年金の加入状況

確定拠出年金(日本版 401k)の加入状況については、「加入しており、投資信託を購入している」は1.5%、「加入しているが、投資信託は購入していない」は2.4%であり、両者を合わせた“加入率”は3.9%に過ぎない。

時系列でも、大きな変化はみられない。

対象者属性別については、性別では“加入率”は女性より男性の方がやや高いが、大きな差とは言い難い。

年代別では、40代の“加入率”がやや高いが、大きな差と言えるほどではない。

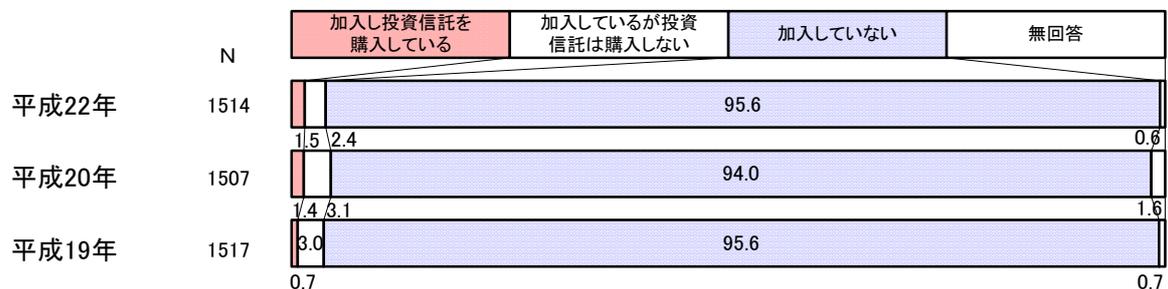
年収別では、“加入率”は年収が高いほど高まる傾向がみられ、100万円未満の層では1.4%だが、800万円以上1000万円未満の層では11.4%となり、1000万円以上の層では20%台にのぼる。

地域別では“加入率”に大きな差はみられない。

投資信託保有状況別でみると、現在保有層では「加入し投資信託を購入している」が9.4%と特に高く、“加入率”も10%を超えている(10.7%)。保有未経験・投信関心層では「加入しているが投資信託は購入していない」が6.5%と高く、“加入率”も10%近い(9.1%)。保有経験層の“加入率”はこれらをやや下回る。

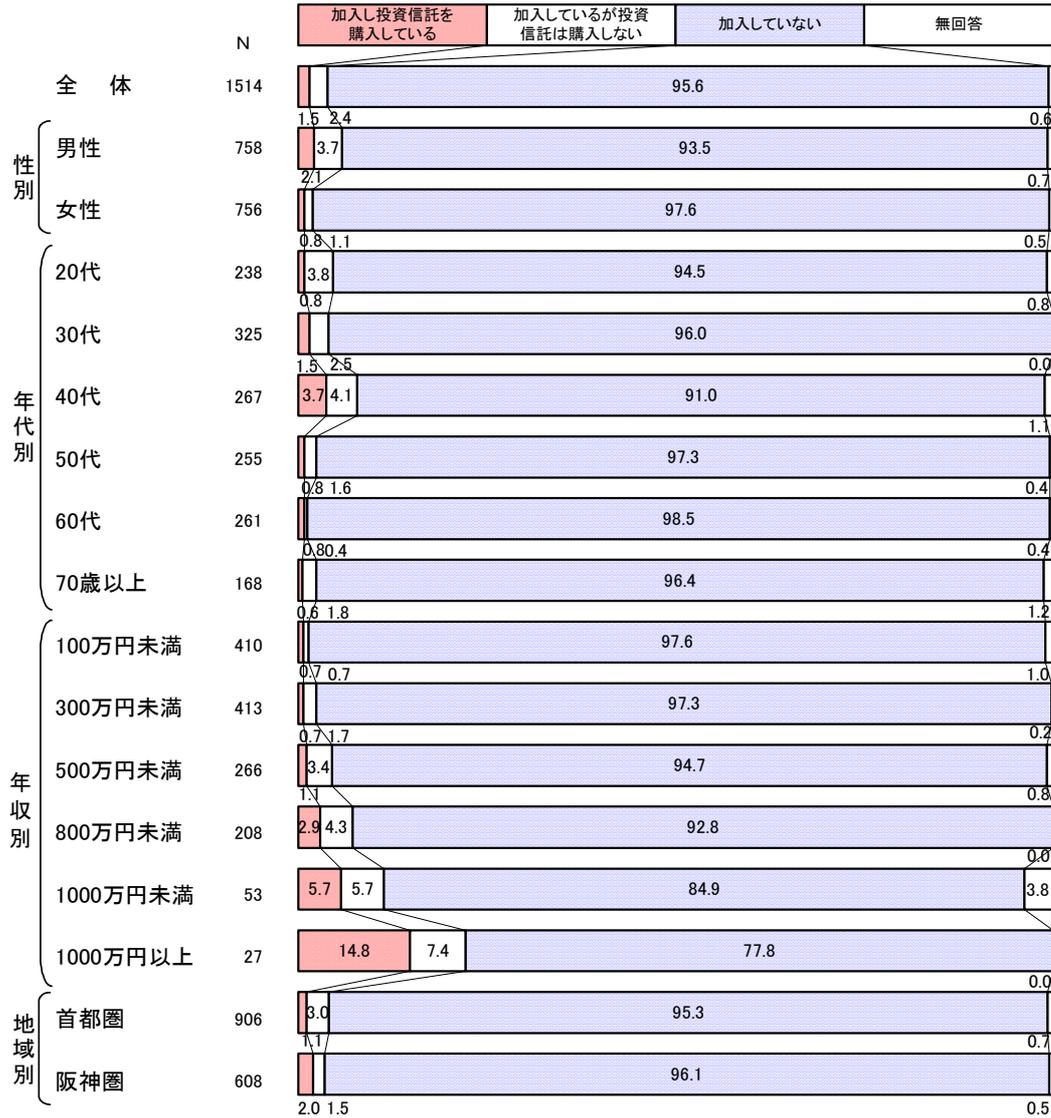
投資信託保有種類別では、“加入率”は株式投資信託保有層では10%を超えるが(11.8%)、その他投資信託保有層では3.4%と低い。

問 29 【確定拠出年金の加入状況(単数回答)／時系列】



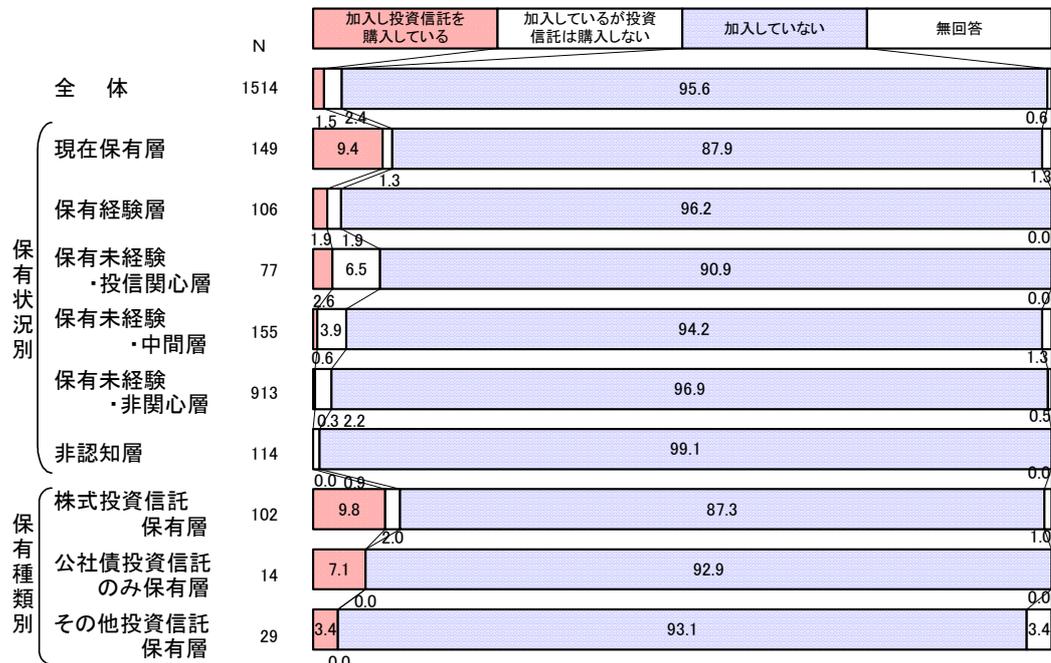
問 29 【確定拠出年金の加入状況(単数回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



問 29 【確定拠出年金の加入状況(単数回答)／保有状況別・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



(7) 上場投資信託の認知と興味

① 上場投資信託の認知

証券取引所に上場している投資信託の認知率は、「不動産投信(J-REIT)」は9.3%、「ETF(株価指数等に連動する投資信託)」は6.8%である。この2つの「どちらも知らない」が88.3%と大半を占め、上場投資信託についてはあまり知られていない。

時系列でも、「不動産投信」「ETF」とも認知率に大きな変化はみられない。

対象者属性別については、性別では「不動産投信」「ETF」とも認知率は男性の方がやや高い。

年代別でみると「不動産投信」の認知率は60代で16.5%と特に高いが、「ETF」では大きな差はみられない。

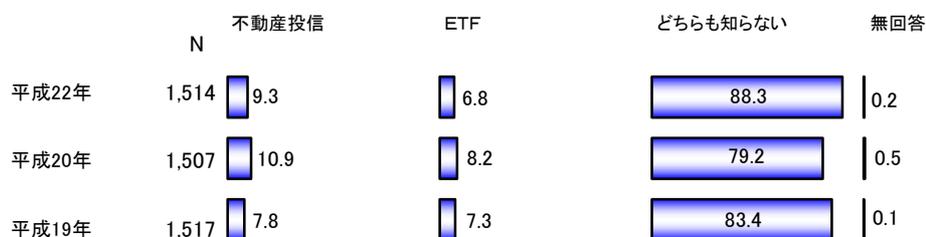
年収別では、いずれも年収が高くなるほど認知率が高まる傾向がみられ、特に1000万円以上の層ではともに40%前後にのぼる。

地域別では大きな差はみられない。

投資信託保有状況別については、現在保有層はともに35%前後が認知しており特に高い。保有経験層ではともに17%台の認知率で並んでいるが、保有未経験・投信関心層では「不動産投信」の方が認知率が高く「ETF」を上回っている(24.7%>11.7%)。他の保有未経験層や非認知層では、90%以上が「どちらも知らない」。

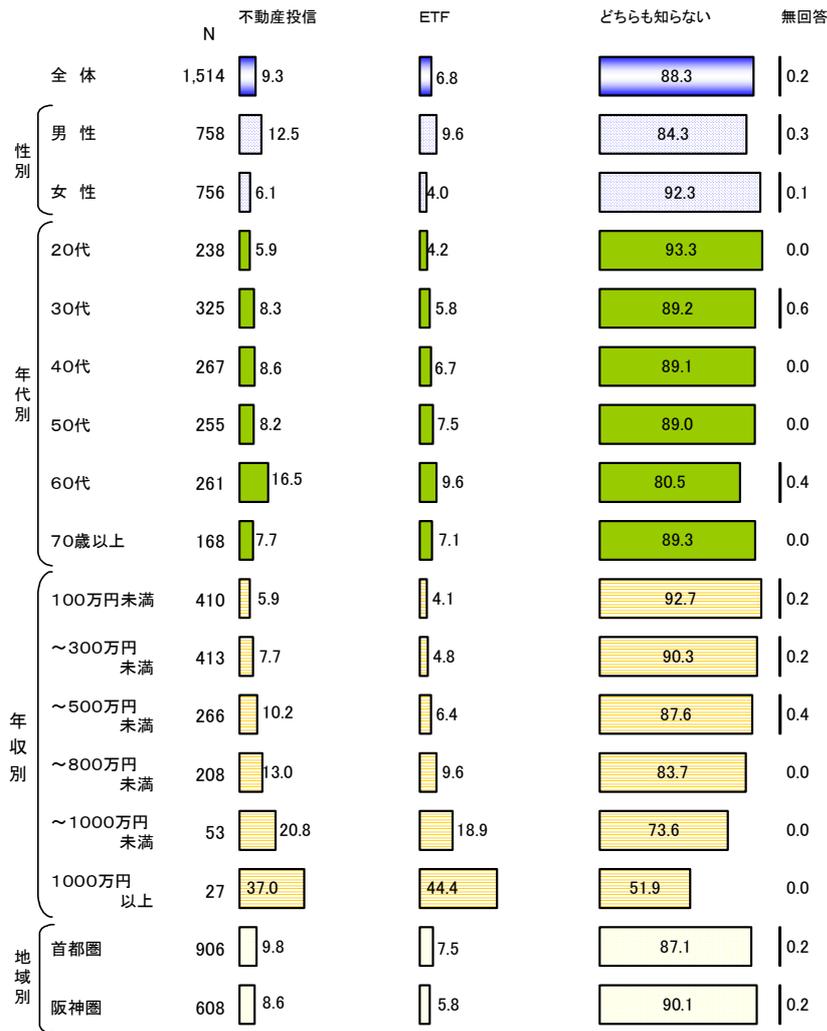
投資信託保有種類別でみると、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、両方の認知率は株式投資信託保有層とその他投資信託保有層では40%前後で大きな差はみられないが、公社債投資信託のみ保有層ではいずれも10%前後に過ぎず、他の層より低い。

問30【上場投資信託の認知(重複回答)／時系列】



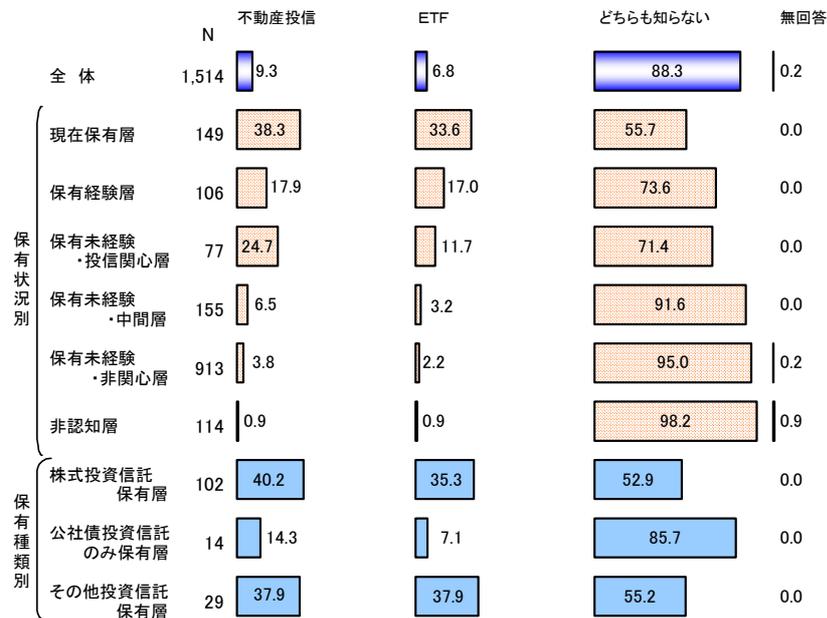
問 30 【上場投資信託の認知(重複回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



問 30 【上場投資信託の認知(重複回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



② E T F への興味

上場投資信託のうち E T F については、「現在保有している」＝保有率は 1.2%、「購入してみたい」＝購入意向率は 1.1%である。「詳しく知らないのでわからない」が 74.2%を占め、「購入するつもりはない」という否定的意見(23.2%)を大きく上回っている。

時系列でみると、保有率に大きな変化はみられないが、購入意向率は微減傾向がみられる。

対象者属性別にみると、保有率や購入意向率は性別、年代別、地域別では大きな差はみられない。

性別では、「詳しく知らないのでわからない」は女性の方が高く、「購入するつもりはない」は男性の方が高い。

年代別でみると、20代では「購入するつもりはない」は 11.8%と低く、大半が「詳しく知らないのでわからない」であるが、年代が上がるにつれて「購入するつもりはない」が高まり、40～50代では約 25%、60代以上では 31%にのぼる。

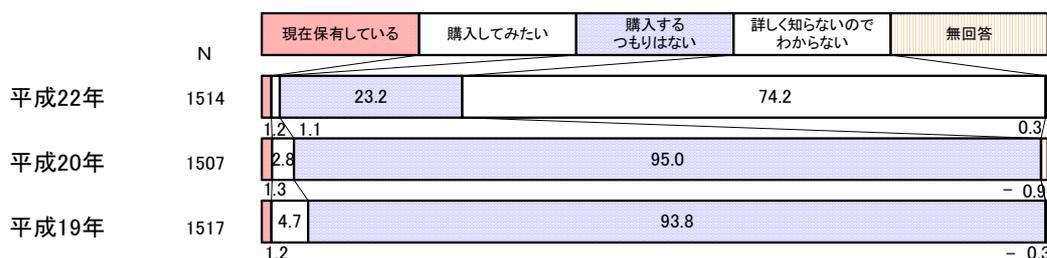
年収別については、保有率は 800 万円以上 1000 万円未満の層では 3.8%とやや高く、1000 万円以上の層では 11.1%と特に高い。「購入するつもりはない」も年収が高くなるほど高まる傾向がみられ、1000 万円以上の層では半数近くを占める。ただし、これは年収が高いほど「詳しく知らないのでわからない」が低いということでもあり、低所得層では知識がないから購入意向がないのに対し、高所得層では知識がある上で購入意向を判断しているという違いがみられる。

地域別では、「購入するつもりはない」は首都圏より阪神圏の方がやや高い。

投資信託保有状況別については、現在保有層で E T F を「現在保有している」のは 12.1%である。「詳しく知らないのでわからない」は現在保有層では 53.0%であるが、保有経験層では 61.3%、保有未経験の各層では 80%前後となり、非認知層では 91.2%と大半を占める。

投資信託保有種類別については、E T F 保有率は株式投資信託保有層では 10.8%に対し、その他投資信託保有層では 24.1%と高い。

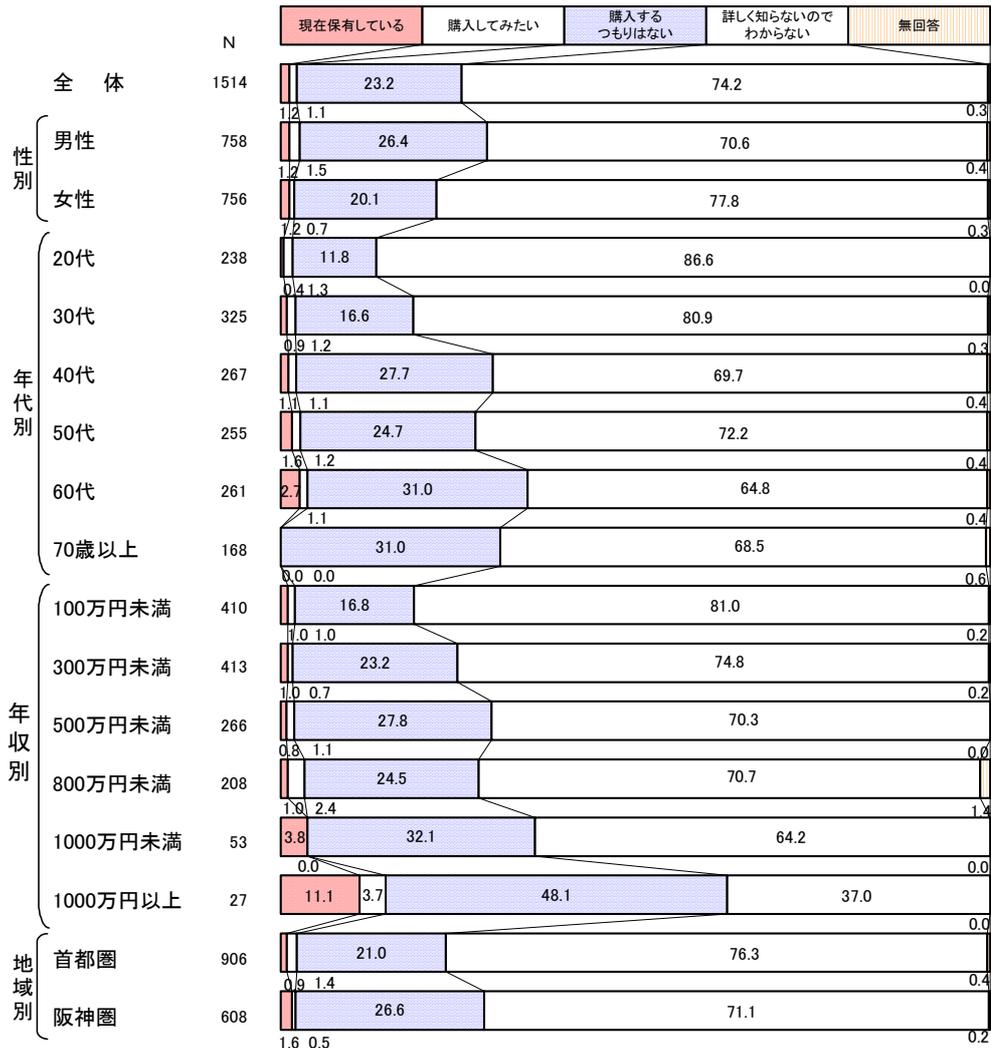
問 31①【E T F への興味(単数回答)／時系列】



※今回から「詳しく知らないのでわからない」を追加。

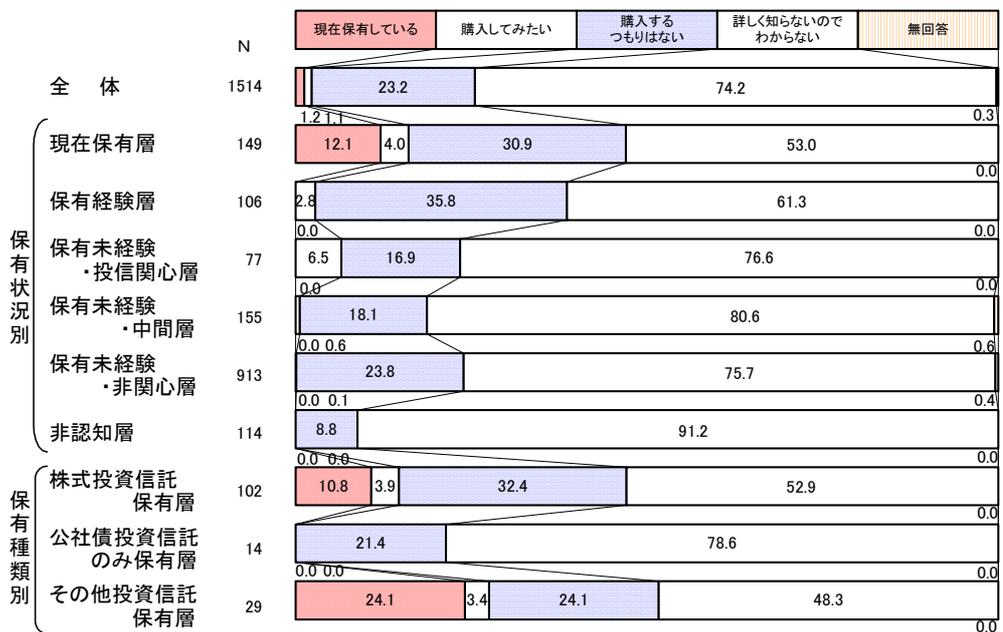
問 31①【ETFへの興味(単数回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



問 31①【ETFへの興味(単数回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



③不動産投信への興味

上場投資信託のうち不動産投信については、「現在保有している」＝保有率は1.4%、「購入してみたい」＝購入意向率は0.7%である。「詳しく知らないのわからない」が72.1%を占め、「購入するつもりはない」という否定的意見(25.2%)を大きく上回っている。

時系列でみると、保有率に大きな変化はみられないが、購入意向率は微減傾向がみられる。

対象者属性別にみると、保有率や購入意向率は性別、年代別、地域別では大きな差はみられない。

性別では、「詳しく知らないのわからない」は女性の方が高く、「購入するつもりはない」は男性の方が高い。

年代別でみると、20代では「購入するつもりはない」は12.2%と低く、大半が「詳しく知らないのわからない」であるが、年代が上がるにつれて「購入するつもりはない」が高まり、60代では35.6%にのぼる。

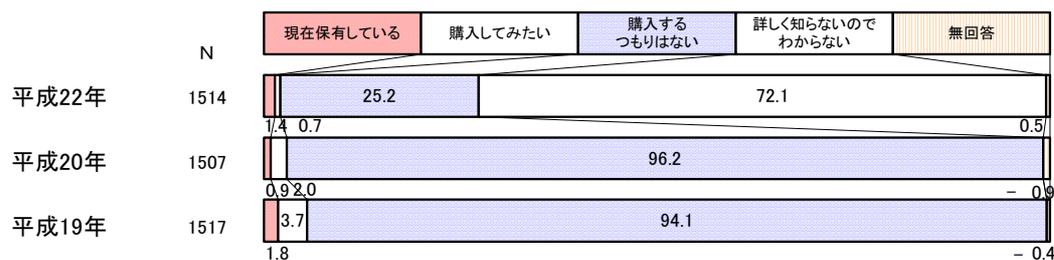
年収別では、保有率は1000万円以上の層では11.1%と特に高い。「詳しく知らないのわからない」は年収が低い層ほど高い傾向がみられ、100万円未満の層では79.0%を占める。1000万円以上の層では「詳しく知らないのわからない」は約40%まで下がり、「購入するつもりはない」と拮抗している。

地域別では、「購入するつもりはない」は首都圏より阪神圏の方がやや高い。

投資信託保有状況別については、現在保有層で不動産投信を「現在保有している」のは14.1%である。「詳しく知らないのわからない」は現在保有層では48.3%であるが、保有経験層と保有未経験・投信関心層では60%台、保有未経験の中間層と非関心層では75%前後、非認知層では91.2%を占める。

投資信託保有種類別については、不動産投信保有率は株式投資信託保有層で15.7%、その他投資信託保有層で13.8%であり、大きな差はみられない。

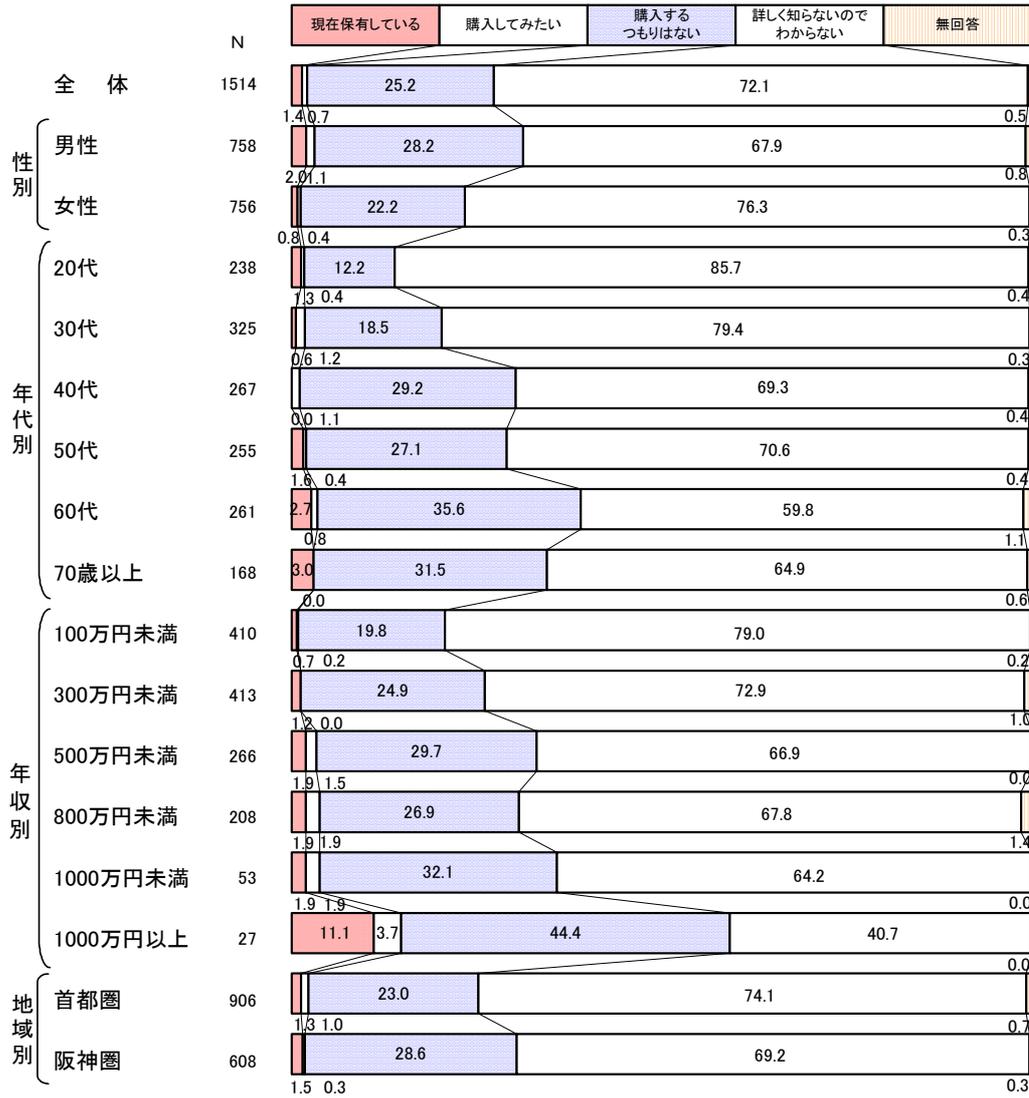
問31②【不動産投信への興味(単数回答)／時系列】



※今回から「詳しく知らないのわからない」を追加。

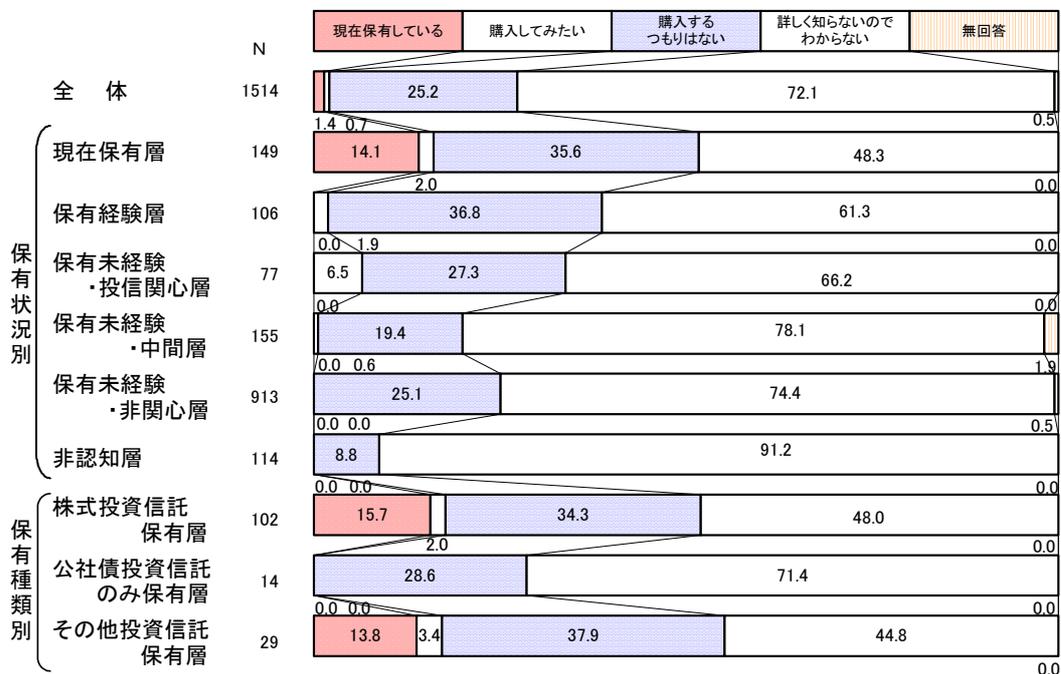
問 31②【不動産投信への興味(単数回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



問 31②【不動産投信への興味(単数回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要



7. 投資信託をはじめとする金融商品への期待・関心状況(全体)

(1) 貯蓄の運用方針

今後の貯蓄方法について最優先して考えていることは、「元本保証がされていること」が最も高く、56.1%と過半数を占める。次いで「少額でも出し入れ自由」(16.9%)、「利回り」(10.8%)がやや高いが、それ以外は10%に満たない。

時系列でみると、「元本保証がされていること」に微増傾向、「利回り」は逆に微減傾向がみられ、全体的にリスクは取らない方向に動いている。

対象者属性別にみると、性別では、大きな違いはみられない。

年代別では、20代は他の年代に比べ「元本保証がされていること」が低く、「少額でも出し入れ自由」が高い。70歳以上も「少額でも出し入れ自由」がやや高い。

年収別では、「元本が保証されていること」はいずれの層でも最も高いが、年収が高い層ではやや下がり、1000万円以上の層では50%を下回る。「少額でも出し入れ自由」も年収が高くなるほど低い傾向がみられるが、「利回り」は年収が高くなるほど高くなっている。この結果、“500万円以上”の層では「利回り」が「少額でも出し入れ自由」を上回り優先度第2位となっている。

地域別では、大きな差はみられない。

投資信託保有状況別でみると、現在保有層は「利回り」の優先度が他の層に比べ高く、「値上がり期待」も現在保有層と保有経験層ではやや高い。「元本保証がされていること」は現在保有層や保有未経験・投信関心層では約50%であるが、保有経験層では61.3%で、保有未経験・中間層や同・非関心層と同レベルとなっている。一方、「少額でも出し入れ自由」は非認知層で30%を超え最も高く、保有未経験層のいずれの層でも15~20%とやや高い。

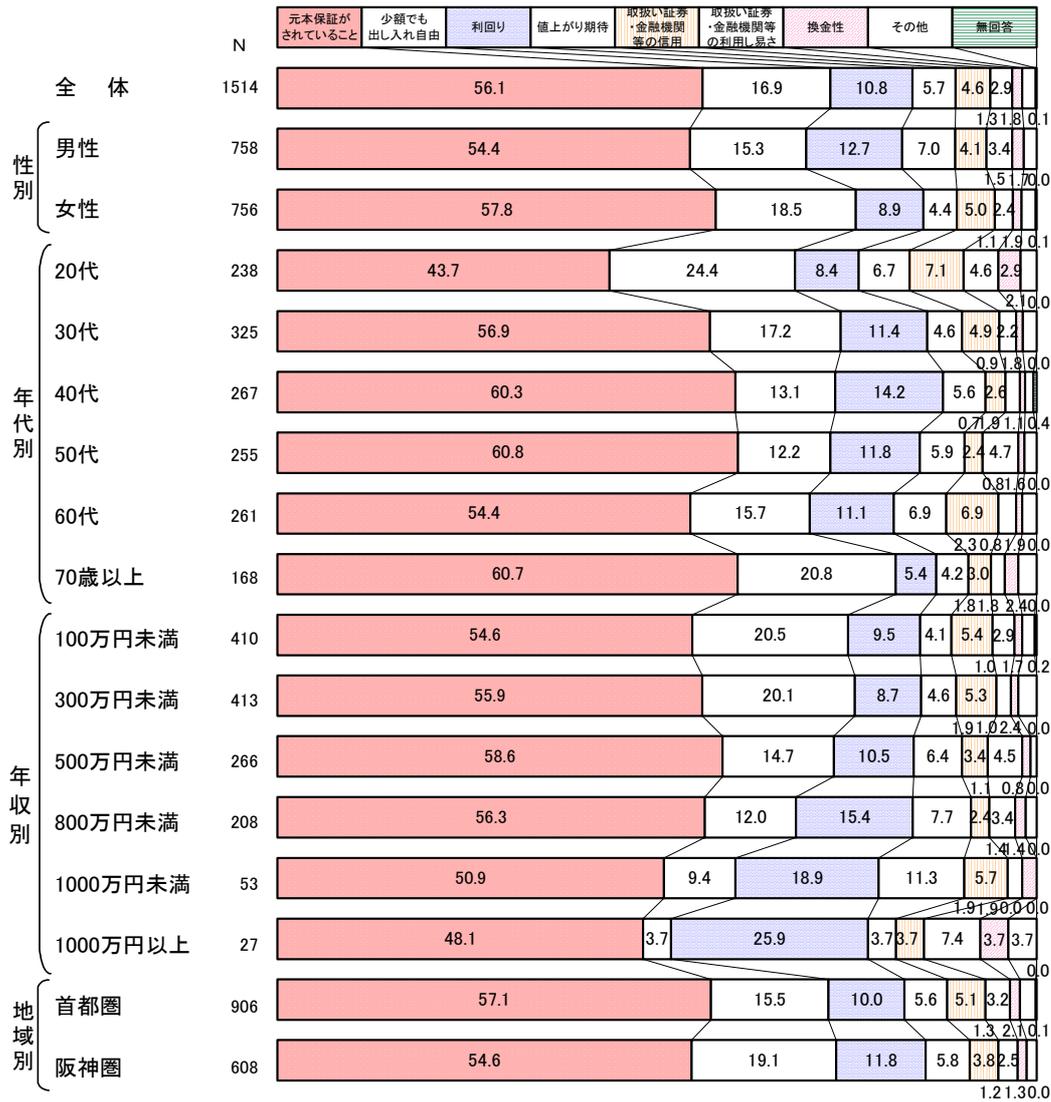
投資信託保有種類別については、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、「元本保証がされていること」は株式投資信託保有層では42.2%と低く、「利回り」の優先度が32.4%と他の層と比較して高い。これに対し、公社債投資信託保有層やその他投資信託保有層は「元本が保障されていること」が60%前後と高い。

問 21 【貯蓄の運用方針(単数回答)／時系列】

	N	元本保証が されていること	少額でも 出し入れ自由	利回り	値上がり期待	取扱い証券 ・金融機関 等の信用	取扱い証券 ・金融機関等 の利用し易さ	換金性	その他	無回答
平成22年	1514	56.1		16.9	10.8	5.7	4.6	2.9	1.3	1.8
平成20年	1507	54.6		14.7	12.9	6.2	4.3	3.8	1.6	1.2
平成19年	1517	52.1		17.5	14.4	6.1	4.2	2.8	1.1	1.0

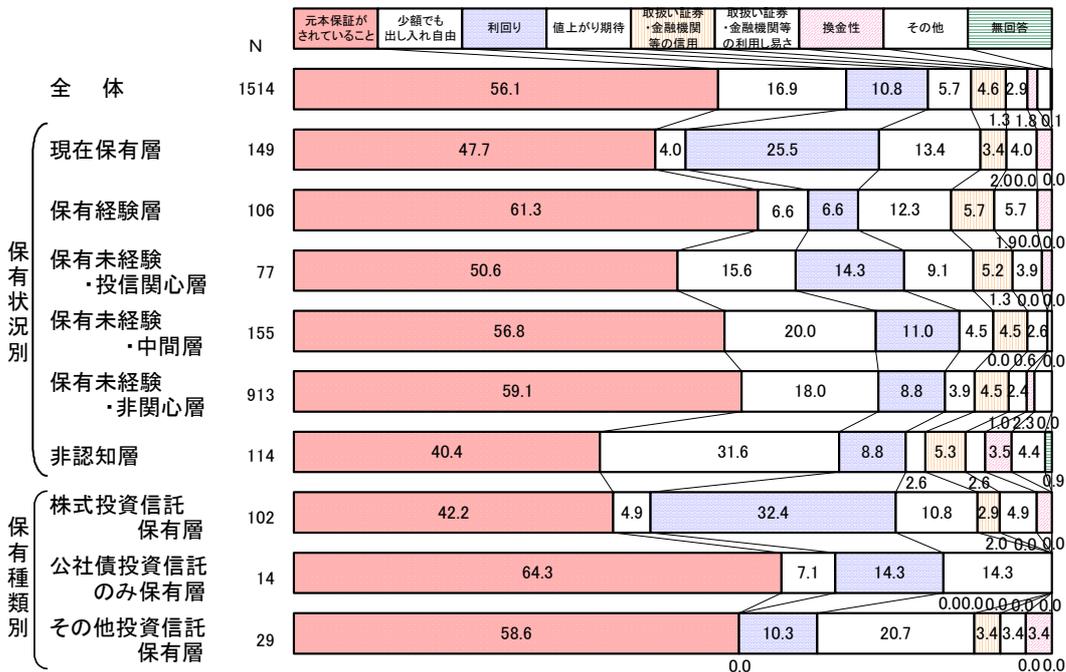
問 21 【貯蓄の運用方針(単数回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



問 21 【貯蓄の運用方針(単数回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



(2) 現在保有している金融商品と今後取引対象として考えている金融商品

① 現在保有している金融商品

現在保有している金融商品は、「普通預貯金」が 86.2%で特に高い。次いで、「ゆうちょ銀行の定額貯金」が 43.1%、「定期預金」が 38.8%で続く。「株式」(15.1%)と「貯蓄型保険」(12.5%)の保有率は 10%台であるが、これら以外の投資信託をはじめとした保有率は 10%に満たない。

時系列でみても、いずれの保有率とも大きな変化はみられない。

対象者属性別にみると、性別では、「株式」の保有率は女性より男性の方が高い。

年代別では、20代は「普通預貯金」以外のほとんどの商品の保有率が最も低く、保有商品の広がりが小さい。「普通預貯金」以外の商品の保有率は年代が上がるにつれ高まるものが多く、40代以上では多様な金融商品を保有している。中でも、「株式」「国内の投資信託」「国債・公債・社債・転換社債」は 60代を中心とした層、「貯蓄型保険」と「財形貯蓄」は 40代を中心とした層の保有率がやや高い。

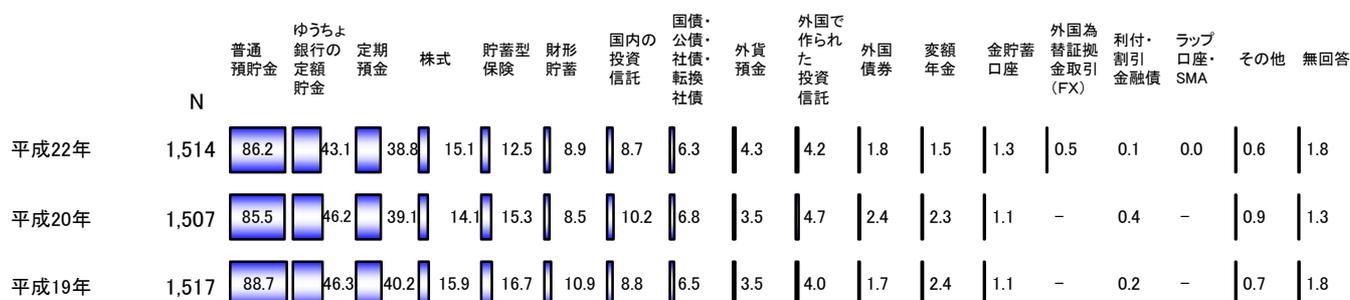
年収別にみると、「ゆうちょ銀行の定額貯金」と「定期預金」は“800万円未満”に比べ“800万円以上”の保有率がやや高い。「株式」「貯蓄型保険」も“300万円以上”の層では年収が高まるにつれ保有率が高まる傾向がみられ、保有金融商品の幅が広がっていく様子が見える。中でも 1000万円以上の層では「株式」保有率が 50%を超え、「国内の投資信託」「外国で作られた投資信託」「外貨預金」の保有率も特に高い。

地域別では、大きな差はみられない。

投資信託保有状況別にみると、現在保有層の預貯金以外の金融商品の保有率は「国内の投資信託」が 87.9%、「外国で作られた投資信託」(43.0%)と「株式」(49.7%)が 45%前後、「国債・公債・社債・転換社債」が 30.2%、「外貨預金」(22.8%)、「貯蓄型保険」(21.5%)が 20%台などとなっており、多様な種類の商品を保有している。保有経験層では、預貯金の他は「株式」(30.2%)、「貯蓄型保険」(21.7%)、「国債・公債・社債・転換社債」(14.2%)がやや高く、保有未経験・投資信託関心層では「株式」(26.0%)、「貯蓄型保険」(18.2%)などが他の保有未経験層に比べて高い。保有未経験・投信非関心層や非認知層は主に預貯金を中心であり、他の金融商品の保有率は低い。

投資信託保有種類別にみると、株式投資信託保有層の中で保有率の高い投資商品は、「株式」(58.8%)、「外国で作られた投資信託」(38.2%)などである。

問 23 【現在保有している金融商品(重複回答)／時系列】



※今回から「ラップ口座・SMA」「外国為替証拠金取引(FX)」を追加。

問 23 【現在保有している金融商品(重複回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

	N	普通 預貯金	ゆうちょ 銀行の 定期 貯金	定期 預金	株式	貯蓄型 保険	財形 貯蓄	国内の 投資 信託	国債・ 公債・ 社債・ 転換 社債	外貨 預金	外国で 作られ た 投資 信託	外国 債券	変額 年金	金貯蓄 口座	外国為 替証拠 金取引 (FX)	利付・ 割引 金融債	ラップ 口座・ SMA	その他	無回答																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
性別																				全体	1,514	86.2	43.1	38.8	15.1	12.5	8.9	8.7	6.3	4.3	4.2	1.8	1.5	1.3	0.5	0.1	0.0	0.6	1.8	男性	758	84.4	41.7	38.8	18.5	11.1	10.9	8.7	6.5	4.1	3.8	2.6	1.2	1.1	0.9	0.1	0.0	0.8	2.2	女性	756	88.0	44.6	38.9	11.8	14.0	6.9	8.6	6.1	4.5	4.6	1.1	1.7	1.6	0.0	0.1	0.0	0.4	1.5	年代別																				20代	238	87.8	23.9	16.8	5.0	3.8	4.2	1.7	0.4	1.3	1.3	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	1.7	2.1	30代	325	86.8	35.7	28.9	7.7	12.9	8.0	3.7	2.5	3.4	1.5	0.9	0.0	0.9	1.5	0.0	0.0	0.0	2.5	40代	267	86.9	47.2	49.4	13.1	17.2	16.1	7.1	4.9	4.9	4.1	2.2	1.5	2.6	0.0	0.4	0.0	0.4	2.2	50代	255	85.9	46.7	46.3	20.8	16.5	12.5	11.4	9.0	7.5	5.9	2.7	2.7	2.4	0.4	0.0	0.0	0.8	1.6	60代	261	85.1	54.0	47.9	25.3	13.8	6.1	17.2	13.8	4.2	9.2	4.2	3.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.8	1.1	70歳以上	168	83.9	56.0	47.0	22.6	8.9	4.8	13.1	8.3	4.8	3.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.2	年収別																				100万円未満	410	88.0	42.2	35.6	12.2	10.5	4.6	6.6	4.4	3.2	3.2	0.7	1.2	1.2	0.0	0.2	0.0	1.0	2.7	~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3
全体	1,514	86.2	43.1	38.8	15.1	12.5	8.9	8.7	6.3	4.3	4.2	1.8	1.5	1.3	0.5	0.1	0.0	0.6	1.8	男性	758	84.4	41.7	38.8	18.5	11.1	10.9	8.7	6.5	4.1	3.8	2.6	1.2	1.1	0.9	0.1	0.0	0.8	2.2	女性	756	88.0	44.6	38.9	11.8	14.0	6.9	8.6	6.1	4.5	4.6	1.1	1.7	1.6	0.0	0.1	0.0	0.4	1.5	年代別																				20代	238	87.8	23.9	16.8	5.0	3.8	4.2	1.7	0.4	1.3	1.3	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	1.7	2.1	30代	325	86.8	35.7	28.9	7.7	12.9	8.0	3.7	2.5	3.4	1.5	0.9	0.0	0.9	1.5	0.0	0.0	0.0	2.5	40代	267	86.9	47.2	49.4	13.1	17.2	16.1	7.1	4.9	4.9	4.1	2.2	1.5	2.6	0.0	0.4	0.0	0.4	2.2	50代	255	85.9	46.7	46.3	20.8	16.5	12.5	11.4	9.0	7.5	5.9	2.7	2.7	2.4	0.4	0.0	0.0	0.8	1.6	60代	261	85.1	54.0	47.9	25.3	13.8	6.1	17.2	13.8	4.2	9.2	4.2	3.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.8	1.1	70歳以上	168	83.9	56.0	47.0	22.6	8.9	4.8	13.1	8.3	4.8	3.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.2	年収別																				100万円未満	410	88.0	42.2	35.6	12.2	10.5	4.6	6.6	4.4	3.2	3.2	0.7	1.2	1.2	0.0	0.2	0.0	1.0	2.7	~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																				
男性	758	84.4	41.7	38.8	18.5	11.1	10.9	8.7	6.5	4.1	3.8	2.6	1.2	1.1	0.9	0.1	0.0	0.8	2.2	女性	756	88.0	44.6	38.9	11.8	14.0	6.9	8.6	6.1	4.5	4.6	1.1	1.7	1.6	0.0	0.1	0.0	0.4	1.5	年代別																				20代	238	87.8	23.9	16.8	5.0	3.8	4.2	1.7	0.4	1.3	1.3	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	1.7	2.1	30代	325	86.8	35.7	28.9	7.7	12.9	8.0	3.7	2.5	3.4	1.5	0.9	0.0	0.9	1.5	0.0	0.0	0.0	2.5	40代	267	86.9	47.2	49.4	13.1	17.2	16.1	7.1	4.9	4.9	4.1	2.2	1.5	2.6	0.0	0.4	0.0	0.4	2.2	50代	255	85.9	46.7	46.3	20.8	16.5	12.5	11.4	9.0	7.5	5.9	2.7	2.7	2.4	0.4	0.0	0.0	0.8	1.6	60代	261	85.1	54.0	47.9	25.3	13.8	6.1	17.2	13.8	4.2	9.2	4.2	3.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.8	1.1	70歳以上	168	83.9	56.0	47.0	22.6	8.9	4.8	13.1	8.3	4.8	3.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.2	年収別																				100万円未満	410	88.0	42.2	35.6	12.2	10.5	4.6	6.6	4.4	3.2	3.2	0.7	1.2	1.2	0.0	0.2	0.0	1.0	2.7	~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																								
女性	756	88.0	44.6	38.9	11.8	14.0	6.9	8.6	6.1	4.5	4.6	1.1	1.7	1.6	0.0	0.1	0.0	0.4	1.5	年代別																				20代	238	87.8	23.9	16.8	5.0	3.8	4.2	1.7	0.4	1.3	1.3	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	1.7	2.1	30代	325	86.8	35.7	28.9	7.7	12.9	8.0	3.7	2.5	3.4	1.5	0.9	0.0	0.9	1.5	0.0	0.0	0.0	2.5	40代	267	86.9	47.2	49.4	13.1	17.2	16.1	7.1	4.9	4.9	4.1	2.2	1.5	2.6	0.0	0.4	0.0	0.4	2.2	50代	255	85.9	46.7	46.3	20.8	16.5	12.5	11.4	9.0	7.5	5.9	2.7	2.7	2.4	0.4	0.0	0.0	0.8	1.6	60代	261	85.1	54.0	47.9	25.3	13.8	6.1	17.2	13.8	4.2	9.2	4.2	3.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.8	1.1	70歳以上	168	83.9	56.0	47.0	22.6	8.9	4.8	13.1	8.3	4.8	3.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.2	年収別																				100万円未満	410	88.0	42.2	35.6	12.2	10.5	4.6	6.6	4.4	3.2	3.2	0.7	1.2	1.2	0.0	0.2	0.0	1.0	2.7	~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																												
年代別																				20代	238	87.8	23.9	16.8	5.0	3.8	4.2	1.7	0.4	1.3	1.3	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	1.7	2.1	30代	325	86.8	35.7	28.9	7.7	12.9	8.0	3.7	2.5	3.4	1.5	0.9	0.0	0.9	1.5	0.0	0.0	0.0	2.5	40代	267	86.9	47.2	49.4	13.1	17.2	16.1	7.1	4.9	4.9	4.1	2.2	1.5	2.6	0.0	0.4	0.0	0.4	2.2	50代	255	85.9	46.7	46.3	20.8	16.5	12.5	11.4	9.0	7.5	5.9	2.7	2.7	2.4	0.4	0.0	0.0	0.8	1.6	60代	261	85.1	54.0	47.9	25.3	13.8	6.1	17.2	13.8	4.2	9.2	4.2	3.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.8	1.1	70歳以上	168	83.9	56.0	47.0	22.6	8.9	4.8	13.1	8.3	4.8	3.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.2	年収別																				100万円未満	410	88.0	42.2	35.6	12.2	10.5	4.6	6.6	4.4	3.2	3.2	0.7	1.2	1.2	0.0	0.2	0.0	1.0	2.7	~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																
20代	238	87.8	23.9	16.8	5.0	3.8	4.2	1.7	0.4	1.3	1.3	0.4	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	1.7	2.1	30代	325	86.8	35.7	28.9	7.7	12.9	8.0	3.7	2.5	3.4	1.5	0.9	0.0	0.9	1.5	0.0	0.0	0.0	2.5	40代	267	86.9	47.2	49.4	13.1	17.2	16.1	7.1	4.9	4.9	4.1	2.2	1.5	2.6	0.0	0.4	0.0	0.4	2.2	50代	255	85.9	46.7	46.3	20.8	16.5	12.5	11.4	9.0	7.5	5.9	2.7	2.7	2.4	0.4	0.0	0.0	0.8	1.6	60代	261	85.1	54.0	47.9	25.3	13.8	6.1	17.2	13.8	4.2	9.2	4.2	3.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.8	1.1	70歳以上	168	83.9	56.0	47.0	22.6	8.9	4.8	13.1	8.3	4.8	3.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.2	年収別																				100万円未満	410	88.0	42.2	35.6	12.2	10.5	4.6	6.6	4.4	3.2	3.2	0.7	1.2	1.2	0.0	0.2	0.0	1.0	2.7	~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																				
30代	325	86.8	35.7	28.9	7.7	12.9	8.0	3.7	2.5	3.4	1.5	0.9	0.0	0.9	1.5	0.0	0.0	0.0	2.5	40代	267	86.9	47.2	49.4	13.1	17.2	16.1	7.1	4.9	4.9	4.1	2.2	1.5	2.6	0.0	0.4	0.0	0.4	2.2	50代	255	85.9	46.7	46.3	20.8	16.5	12.5	11.4	9.0	7.5	5.9	2.7	2.7	2.4	0.4	0.0	0.0	0.8	1.6	60代	261	85.1	54.0	47.9	25.3	13.8	6.1	17.2	13.8	4.2	9.2	4.2	3.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.8	1.1	70歳以上	168	83.9	56.0	47.0	22.6	8.9	4.8	13.1	8.3	4.8	3.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.2	年収別																				100万円未満	410	88.0	42.2	35.6	12.2	10.5	4.6	6.6	4.4	3.2	3.2	0.7	1.2	1.2	0.0	0.2	0.0	1.0	2.7	~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																								
40代	267	86.9	47.2	49.4	13.1	17.2	16.1	7.1	4.9	4.9	4.1	2.2	1.5	2.6	0.0	0.4	0.0	0.4	2.2	50代	255	85.9	46.7	46.3	20.8	16.5	12.5	11.4	9.0	7.5	5.9	2.7	2.7	2.4	0.4	0.0	0.0	0.8	1.6	60代	261	85.1	54.0	47.9	25.3	13.8	6.1	17.2	13.8	4.2	9.2	4.2	3.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.8	1.1	70歳以上	168	83.9	56.0	47.0	22.6	8.9	4.8	13.1	8.3	4.8	3.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.2	年収別																				100万円未満	410	88.0	42.2	35.6	12.2	10.5	4.6	6.6	4.4	3.2	3.2	0.7	1.2	1.2	0.0	0.2	0.0	1.0	2.7	~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																												
50代	255	85.9	46.7	46.3	20.8	16.5	12.5	11.4	9.0	7.5	5.9	2.7	2.7	2.4	0.4	0.0	0.0	0.8	1.6	60代	261	85.1	54.0	47.9	25.3	13.8	6.1	17.2	13.8	4.2	9.2	4.2	3.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.8	1.1	70歳以上	168	83.9	56.0	47.0	22.6	8.9	4.8	13.1	8.3	4.8	3.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.2	年収別																				100万円未満	410	88.0	42.2	35.6	12.2	10.5	4.6	6.6	4.4	3.2	3.2	0.7	1.2	1.2	0.0	0.2	0.0	1.0	2.7	~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																																																
60代	261	85.1	54.0	47.9	25.3	13.8	6.1	17.2	13.8	4.2	9.2	4.2	3.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.8	1.1	70歳以上	168	83.9	56.0	47.0	22.6	8.9	4.8	13.1	8.3	4.8	3.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.2	年収別																				100万円未満	410	88.0	42.2	35.6	12.2	10.5	4.6	6.6	4.4	3.2	3.2	0.7	1.2	1.2	0.0	0.2	0.0	1.0	2.7	~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																																																																				
70歳以上	168	83.9	56.0	47.0	22.6	8.9	4.8	13.1	8.3	4.8	3.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	1.2	年収別																				100万円未満	410	88.0	42.2	35.6	12.2	10.5	4.6	6.6	4.4	3.2	3.2	0.7	1.2	1.2	0.0	0.2	0.0	1.0	2.7	~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																																																																																								
年収別																				100万円未満	410	88.0	42.2	35.6	12.2	10.5	4.6	6.6	4.4	3.2	3.2	0.7	1.2	1.2	0.0	0.2	0.0	1.0	2.7	~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																																																																																																												
100万円未満	410	88.0	42.2	35.6	12.2	10.5	4.6	6.6	4.4	3.2	3.2	0.7	1.2	1.2	0.0	0.2	0.0	1.0	2.7	~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																																																																																																																																
~300万円未満	413	87.7	39.5	34.6	11.1	11.4	5.8	8.7	5.8	3.4	3.4	1.0	1.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.7	0.5	~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																				
~500万円未満	266	82.7	44.7	41.0	16.9	11.3	7.9	9.4	8.3	5.6	6.0	3.4	1.1	0.8	1.5	0.0	0.0	0.4	1.9	~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																								
~800万円未満	208	87.5	45.7	44.2	23.1	17.8	18.3	8.2	8.7	5.8	3.4	2.4	1.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
~1000万円未満	53	88.7	54.7	56.6	30.2	24.5	37.7	11.3	9.4	1.9	3.8	5.7	3.8	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1000万円以上	27	81.5	59.3	55.6	51.9	29.6	22.2	40.7	14.8	18.5	22.2	7.4	3.7	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	3.7	地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
地域別																				首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
首都圏	906	85.8	44.7	40.7	14.5	12.3	9.6	8.3	7.0	4.5	3.4	1.9	1.0	0.9	0.4	0.1	0.0	0.8	2.2	阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
阪神圏	608	86.8	40.8	36.0	16.1	13.0	7.9	9.2	5.3	3.9	5.4	1.8	2.1	2.0	0.5	0.2	0.0	0.3	1.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

問 23 【現在保有している金融商品(重複回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

	N	普通 預貯金	ゆうちょ 銀行の 定期 貯金	定期 預金	株式	貯蓄型 保険	財形 貯蓄	国内の 投資 信託	国債・ 公債・ 社債・ 転換 社債	外貨 預金	外国で 作られ た 投資 信託	外国 債券	変額 年金	金貯蓄 口座	外国為 替証拠 金取引 (FX)	利付・ 割引 金融債	ラップ 口座・ SMA	その他	無回答																																																																																																																																																																																																																												
保有状況別																				全体	1,514	86.2	43.1	38.8	15.1	12.5	8.9	8.7	6.3	4.3	4.2	1.8	1.5	1.3	0.5	0.1	0.0	0.6	1.8	現在保有層	149	77.9	49.0	59.1	49.7	21.5	13.4	87.9	30.2	22.8	43.0	16.8	4.0	4.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.7	保有経験層	106	84.9	56.6	48.1	30.2	21.7	12.3	0.0	14.2	1.9	0.0	1.9	6.6	4.7	0.9	0.0	0.0	0.9	0.9	保有未経験・投信関心層	77	81.8	50.6	39.0	26.0	18.2	13.0	0.0	5.2	10.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.3	1.3	保有未経験・中間層	155	86.5	50.3	41.3	12.3	15.5	11.0	0.0	3.9	5.8	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.6	0.6	保有未経験・非関心層	913	88.4	39.4	36.3	9.1	10.4	7.4	0.0	2.6	1.3	0.0	0.1	1.0	0.7	0.2	0.2	0.0	0.4	2.0	非認知層	114	83.3	37.7	21.1	0.9	1.8	6.1	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8	5.3	保有種類別																				株式投資信託保有層	102	77.5	48.0	62.7	58.8	23.5	12.7	100.0	29.4	24.5	38.2	19.6	4.9	4.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	公社債投資信託のみ保有層	14	78.6	64.3	57.1	28.6	21.4	14.3	100.0	50.0	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	その他投資信託保有層	29	79.3	48.3	48.3	27.6	17.2	10.3	48.3	24.1	27.6	82.8	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全体	1,514	86.2	43.1	38.8	15.1	12.5	8.9	8.7	6.3	4.3	4.2	1.8	1.5	1.3	0.5	0.1	0.0	0.6	1.8	現在保有層	149	77.9	49.0	59.1	49.7	21.5	13.4	87.9	30.2	22.8	43.0	16.8	4.0	4.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.7	保有経験層	106	84.9	56.6	48.1	30.2	21.7	12.3	0.0	14.2	1.9	0.0	1.9	6.6	4.7	0.9	0.0	0.0	0.9	0.9	保有未経験・投信関心層	77	81.8	50.6	39.0	26.0	18.2	13.0	0.0	5.2	10.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.3	1.3	保有未経験・中間層	155	86.5	50.3	41.3	12.3	15.5	11.0	0.0	3.9	5.8	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.6	0.6	保有未経験・非関心層	913	88.4	39.4	36.3	9.1	10.4	7.4	0.0	2.6	1.3	0.0	0.1	1.0	0.7	0.2	0.2	0.0	0.4	2.0	非認知層	114	83.3	37.7	21.1	0.9	1.8	6.1	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8	5.3	保有種類別																				株式投資信託保有層	102	77.5	48.0	62.7	58.8	23.5	12.7	100.0	29.4	24.5	38.2	19.6	4.9	4.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	公社債投資信託のみ保有層	14	78.6	64.3	57.1	28.6	21.4	14.3	100.0	50.0	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	その他投資信託保有層	29	79.3	48.3	48.3	27.6	17.2	10.3	48.3	24.1	27.6	82.8	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																				
現在保有層	149	77.9	49.0	59.1	49.7	21.5	13.4	87.9	30.2	22.8	43.0	16.8	4.0	4.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.7	保有経験層	106	84.9	56.6	48.1	30.2	21.7	12.3	0.0	14.2	1.9	0.0	1.9	6.6	4.7	0.9	0.0	0.0	0.9	0.9	保有未経験・投信関心層	77	81.8	50.6	39.0	26.0	18.2	13.0	0.0	5.2	10.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.3	1.3	保有未経験・中間層	155	86.5	50.3	41.3	12.3	15.5	11.0	0.0	3.9	5.8	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.6	0.6	保有未経験・非関心層	913	88.4	39.4	36.3	9.1	10.4	7.4	0.0	2.6	1.3	0.0	0.1	1.0	0.7	0.2	0.2	0.0	0.4	2.0	非認知層	114	83.3	37.7	21.1	0.9	1.8	6.1	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8	5.3	保有種類別																				株式投資信託保有層	102	77.5	48.0	62.7	58.8	23.5	12.7	100.0	29.4	24.5	38.2	19.6	4.9	4.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	公社債投資信託のみ保有層	14	78.6	64.3	57.1	28.6	21.4	14.3	100.0	50.0	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	その他投資信託保有層	29	79.3	48.3	48.3	27.6	17.2	10.3	48.3	24.1	27.6	82.8	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																								
保有経験層	106	84.9	56.6	48.1	30.2	21.7	12.3	0.0	14.2	1.9	0.0	1.9	6.6	4.7	0.9	0.0	0.0	0.9	0.9	保有未経験・投信関心層	77	81.8	50.6	39.0	26.0	18.2	13.0	0.0	5.2	10.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.3	1.3	保有未経験・中間層	155	86.5	50.3	41.3	12.3	15.5	11.0	0.0	3.9	5.8	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.6	0.6	保有未経験・非関心層	913	88.4	39.4	36.3	9.1	10.4	7.4	0.0	2.6	1.3	0.0	0.1	1.0	0.7	0.2	0.2	0.0	0.4	2.0	非認知層	114	83.3	37.7	21.1	0.9	1.8	6.1	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8	5.3	保有種類別																				株式投資信託保有層	102	77.5	48.0	62.7	58.8	23.5	12.7	100.0	29.4	24.5	38.2	19.6	4.9	4.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	公社債投資信託のみ保有層	14	78.6	64.3	57.1	28.6	21.4	14.3	100.0	50.0	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	その他投資信託保有層	29	79.3	48.3	48.3	27.6	17.2	10.3	48.3	24.1	27.6	82.8	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																												
保有未経験・投信関心層	77	81.8	50.6	39.0	26.0	18.2	13.0	0.0	5.2	10.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.3	1.3	保有未経験・中間層	155	86.5	50.3	41.3	12.3	15.5	11.0	0.0	3.9	5.8	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.6	0.6	保有未経験・非関心層	913	88.4	39.4	36.3	9.1	10.4	7.4	0.0	2.6	1.3	0.0	0.1	1.0	0.7	0.2	0.2	0.0	0.4	2.0	非認知層	114	83.3	37.7	21.1	0.9	1.8	6.1	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8	5.3	保有種類別																				株式投資信託保有層	102	77.5	48.0	62.7	58.8	23.5	12.7	100.0	29.4	24.5	38.2	19.6	4.9	4.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	公社債投資信託のみ保有層	14	78.6	64.3	57.1	28.6	21.4	14.3	100.0	50.0	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	その他投資信託保有層	29	79.3	48.3	48.3	27.6	17.2	10.3	48.3	24.1	27.6	82.8	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																
保有未経験・中間層	155	86.5	50.3	41.3	12.3	15.5	11.0	0.0	3.9	5.8	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.6	0.6	保有未経験・非関心層	913	88.4	39.4	36.3	9.1	10.4	7.4	0.0	2.6	1.3	0.0	0.1	1.0	0.7	0.2	0.2	0.0	0.4	2.0	非認知層	114	83.3	37.7	21.1	0.9	1.8	6.1	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8	5.3	保有種類別																				株式投資信託保有層	102	77.5	48.0	62.7	58.8	23.5	12.7	100.0	29.4	24.5	38.2	19.6	4.9	4.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	公社債投資信託のみ保有層	14	78.6	64.3	57.1	28.6	21.4	14.3	100.0	50.0	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	その他投資信託保有層	29	79.3	48.3	48.3	27.6	17.2	10.3	48.3	24.1	27.6	82.8	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																				
保有未経験・非関心層	913	88.4	39.4	36.3	9.1	10.4	7.4	0.0	2.6	1.3	0.0	0.1	1.0	0.7	0.2	0.2	0.0	0.4	2.0	非認知層	114	83.3	37.7	21.1	0.9	1.8	6.1	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8	5.3	保有種類別																				株式投資信託保有層	102	77.5	48.0	62.7	58.8	23.5	12.7	100.0	29.4	24.5	38.2	19.6	4.9	4.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	公社債投資信託のみ保有層	14	78.6	64.3	57.1	28.6	21.4	14.3	100.0	50.0	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	その他投資信託保有層	29	79.3	48.3	48.3	27.6	17.2	10.3	48.3	24.1	27.6	82.8	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																								
非認知層	114	83.3	37.7	21.1	0.9	1.8	6.1	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8	5.3	保有種類別																				株式投資信託保有層	102	77.5	48.0	62.7	58.8	23.5	12.7	100.0	29.4	24.5	38.2	19.6	4.9	4.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	公社債投資信託のみ保有層	14	78.6	64.3	57.1	28.6	21.4	14.3	100.0	50.0	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	その他投資信託保有層	29	79.3	48.3	48.3	27.6	17.2	10.3	48.3	24.1	27.6	82.8	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																												
保有種類別																				株式投資信託保有層	102	77.5	48.0	62.7	58.8	23.5	12.7	100.0	29.4	24.5	38.2	19.6	4.9	4.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	公社債投資信託のみ保有層	14	78.6	64.3	57.1	28.6	21.4	14.3	100.0	50.0	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	その他投資信託保有層	29	79.3	48.3	48.3	27.6	17.2	10.3	48.3	24.1	27.6	82.8	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																
株式投資信託保有層	102	77.5	48.0	62.7	58.8	23.5	12.7	100.0	29.4	24.5	38.2	19.6	4.9	4.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	公社債投資信託のみ保有層	14	78.6	64.3	57.1	28.6	21.4	14.3	100.0	50.0	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	その他投資信託保有層	29	79.3	48.3	48.3	27.6	17.2	10.3	48.3	24.1	27.6	82.8	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																				
公社債投資信託のみ保有層	14	78.6	64.3	57.1	28.6	21.4	14.3	100.0	50.0	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	その他投資信託保有層	29	79.3	48.3	48.3	27.6	17.2	10.3	48.3	24.1	27.6	82.8	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																								
その他投資信託保有層	29	79.3	48.3	48.3	27.6	17.2	10.3	48.3	24.1	27.6	82.8	10.3	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																																												

②保有貯蓄総額

現在の保有貯蓄総額については、「100万円未満」が35.1%、「100万～300万円未満」が20.1%であり、“300万円未満”が55.2%と半数を超える。一方、“1000万円以上”は10.3%に過ぎない。平均保有貯蓄額は439.9万円である。

時系列でみると、分布に大きな変化はみられないが、全般的に低い金額の比率が少しずつ上がっており、結果として平均保有貯蓄額が平成19年・平成20年の470万円台から448.3万円に下がった。(今回から「～800万円未満」という選択肢を追加したため、時系列の比較としては、前回までと同じ選択肢に値を与えて再計算した数値を使用した：「参考」参照)

対象者属性別にみると、性別では、分布、平均保有貯蓄額ともに大きな違いはみられない。

年代別では、年代が上がるにつれて平均保有貯蓄額が上がる傾向がみられ、20代は平均が100万円に満たないが、60代では平均845.6万円以最も高い。各年代間の差をみると、50代から60代の間では約300万円増加しており、上昇幅が特に大きい。

年収別では、当然のことながら年収が高くなるほど平均保有貯蓄額は高く、年収1000万円以上の層では、1260.0万円となっている。平均保有貯蓄額の各層の間の差をみると、“100万円以上800万円未満”では差が小さいが、800万円を境に大きく保有額が増加している。

地域別では、大きな差はみられない。

投資信託保有状況別でみると、現在保有層では保有貯蓄総額の低い層から高い層まで分布が広がっているものの、“1000万円以上”が約30%を占め、平均保有貯蓄額も1020.0万円と特に高い。保有経験層も平均額は700万円台とやや高い。保有未経験層は3つの層の差は小さいが、投資信託への関心が高いほど平均額が高い傾向がみられ、非関心層の平均額は347.3万円である。これに対し、非認知層では平均150.5万円と特に低い。

投資信託保有種類別では、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、平均保有貯蓄額は株式投資信託保有層で1136.2万円と特に高く、以下、その他投資信託保有層(約800万円弱)、公社債投資信託のみ保有層(約660万円)の順となっている。

問24【保有貯蓄総額(単数回答)／時系列】

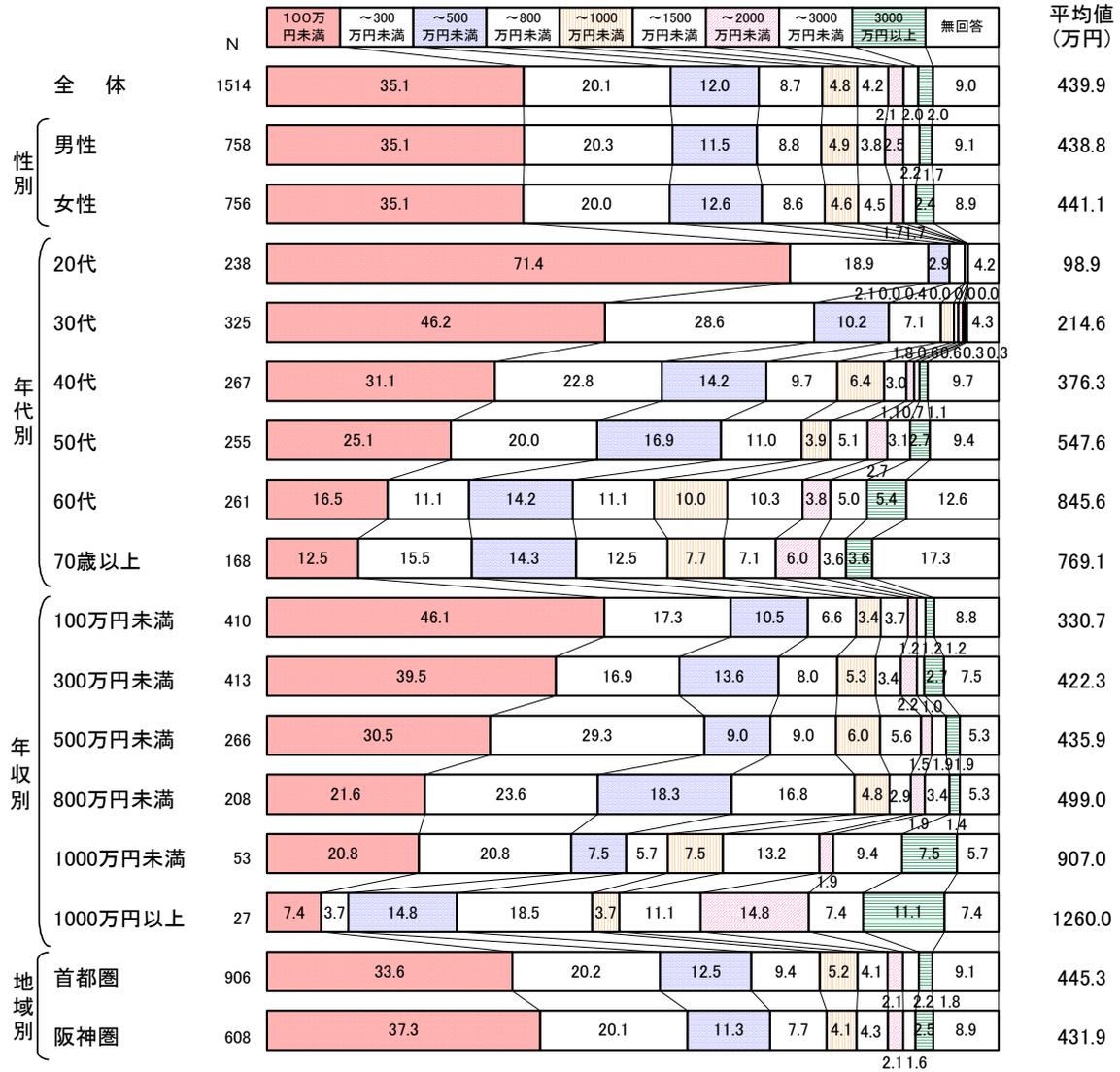
	N	100万円未満	～300万円未満	～500万円未満	～800万円未満	～1000万円未満	～1500万円未満	～2000万円未満	～3000万円未満	3000万円以上	無回答	平均値(万円)	参考		
平成22年	1514	35.1			20.1		12.0	8.7	4.8	4.2	2.7	2.0	2.0	439.9	448.3
平成20年	1507	31.1			20.7		11.9	14.8	3.8		2.7	2.2	1.8	471.3	
平成19年	1517	32.5			20.6		12.2	13.6	4.8	3.4			9.0	475.6	
											2.2	1.6			

※今回から「～800万円未満」を追加。

※参考として、前回までと同じ選択肢に値を与えて平均値を再計算した場合の数値も掲載した。

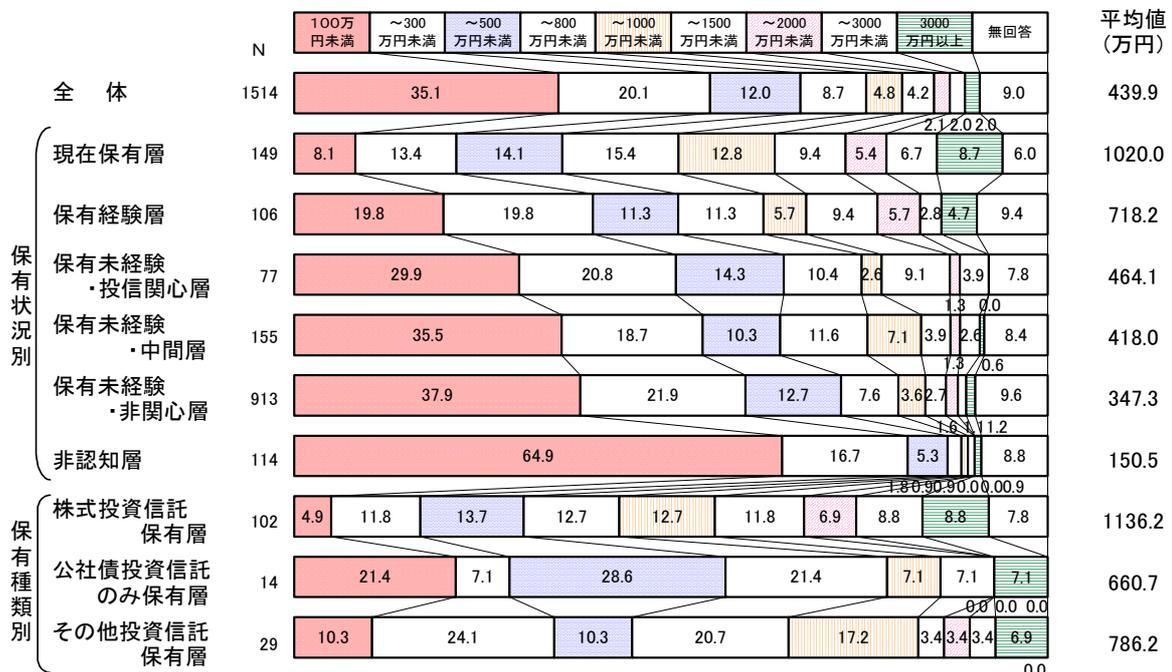
問 24 【保有貯蓄総額(単数回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



問 24 【保有貯蓄総額(単数回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



③今後取引対象として考えている金融商品

今後取引対象として考えている金融商品は、「普通預貯金」が60.3%で特に高く、次いで「ゆうちょ銀行の定額貯金」(42.6%)と「定期預金」(41.9%)がほぼ同率で高い。以下、「株式」(13.1%)の他は10%に満たず、「国内の投資信託」は4.0%、「外国で作られた投資信託」は1.8%に留まる。

時系列でみると、「ゆうちょ銀行の定額貯金」「定期預金」ともに前回調査と比べてやや下がっているが、これは「普通預貯金」を追加した影響も考えられる。これら以外の商品では大きな変化はみられない。

対象者属性別にみると、性別では、大きな違いがみられる商品はほとんどないが、「普通預貯金」はわずかながら女性の方が高く、「株式」は男性の方が関心が高い。

年代別では、「ゆうちょ銀行の定額貯金」「定期預金」はともに20代が最も低く、30代、40代とやや上がるが、それ以上では大きな差はみられない。「貯蓄型保険」や「財形貯蓄」は保有状況と同様に40代を中心とした層でやや高いが、「国債・公債・社債・転換社債」は50～60代で、「国内の投資信託」は60代以上でやや高い。

年収別では、「普通預貯金」は“300万円未満”の層でやや高いのに対し、「定期預金」は“500万円未満”に比べ、それ以上の層で年収が高まるほど高い傾向がみられる。また「株式」は年収が高くなるほど関心度が高まる傾向がみられ、1000万円以上の層ではほぼ30%が関心を持っている。他にも1000万円以上の層では、「国内の投資信託」「外貨預金」「外国で作られた投資信託」への関心も高い。

地域別にみると、「普通預貯金」は阪神圏の方が首都圏より高いが、「定期預金」は首都圏の方が高い。

投資信託保有状況別でみると、現在保有層は「株式」や「国内の投資信託」は30%前後と高く、「国債・公債・社債・転換社債」は20.8%、「外国で作られた投資信託」と「外貨預金」も15%前後と他の層に比べて高い。保有経験層は現在保有層に比べて「普通預貯金」や「定期預金」は高いが、「株式」などの金融商品は低く、貯蓄性商品への関心が高い。保有未経験層の中では投資信託関心層が最も金融商品全般への関心が高く、「株式」「外貨預金」「国内の投資信託」は保有経験層を上回っている。

投資信託保有種類別では、株式投資信託保有層は他の層に比べ「ゆうちょ銀行の定額貯金」や「定期預金」への関心度は低い、「株式」や「国内の投資信託」への関心は高い。

問25【今後取引対象として考えている金融商品(重複回答)／時系列】

	N	普通 預貯金	ゆうちょ 銀行の 定額 貯金	定期 預金	株式	貯蓄型 保険	財形 貯蓄	国債・ 公債・ 社債・ 転換 社債	外貨 預金	国内の 投資 信託	金貯蓄 口座	外国で 作られ た 投資 信託	外国 債券	外国為 替証拠 金取引 (FX)	変額 年金	利付・ 割引 金融債	ラップ 口座・ SMA	その他	無回答
平成22年	1,514	60.3	42.6	41.9	13.1	7.9	7.1	6.5	5.4	4.0	1.9	1.8	1.5	1.2	0.9	0.4	0.1	3.0	3.3
平成20年	1,507	-	49.8	49.2	12.1	9.0	8.6	8.0	6.7	6.0	1.9	3.0	2.7	-	1.7	0.5	-	2.3	6.3
平成19年	1,517	-	46.7	47.1	15.0	10.1	9.0	8.5	7.1	7.5	1.9	3.4	1.8	-	1.7	0.3	-	2.6	5.6

※ 今回から 「普通預貯金」「外国為替証拠金取引(FX)」「ラップ口座・SMA」を追加。

問 25 【今後取引対象として考えている金融商品(重複回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

	N	普通 預貯金	ゆうちょ 銀行の 定期 貯金	定期 預金	株式	貯蓄型 保険	財形 貯蓄	国債・ 公債・ 社債・ 転換 社債	外貨 預金	国内の 投資 信託	金貯蓄 口座	外国で 作られ た 投資 信託	外国 債券	外国為 替証拠 金取引 (FX)	変額 年金	利付・ 割引 金融債	ラップ 口座・ SMA	その他	無回答
全体	1,514	60.3	42.6	41.9	13.1	7.9	7.1	6.5	5.4	4.0	1.9	1.8	1.5	1.2	0.9	0.4	0.1	3.0	3.3
性別																			
男性	758	57.8	41.0	43.1	18.1	6.6	8.3	6.6	5.7	4.6	1.5	2.2	2.2	1.7	0.8	0.4	0.1	3.4	3.2
女性	756	62.8	44.2	40.6	8.2	9.3	6.0	6.5	5.2	3.4	2.4	1.3	0.7	0.7	0.9	0.4	0.0	2.5	3.4
年代別																			
20代	238	61.8	30.7	29.8	13.0	4.2	7.1	2.9	5.0	2.9	0.0	0.8	1.3	2.9	0.4	0.0	0.0	2.9	2.9
30代	325	58.2	39.4	39.1	11.7	9.2	7.7	5.8	5.8	3.4	1.8	0.6	1.2	1.5	0.3	0.6	0.3	3.7	2.5
40代	267	59.6	49.4	50.2	10.5	13.1	15.0	4.9	7.5	3.7	2.2	1.5	1.5	1.1	1.1	0.4	0.0	1.9	3.7
50代	255	56.9	43.1	42.4	14.1	7.8	6.7	10.2	6.3	2.0	2.7	2.7	1.2	0.8	2.0	0.8	0.0	4.3	3.5
60代	261	61.3	44.4	44.4	14.9	8.4	2.7	10.0	5.0	7.3	2.7	2.3	2.3	0.4	1.1	0.4	0.0	1.9	4.2
70歳以上	168	67.3	51.2	46.4	16.1	1.8	1.2	4.8	1.2	5.4	1.8	3.6	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0
年収別																			
100万円未満	410	62.0	43.9	40.5	11.2	6.6	3.4	3.9	4.6	2.2	1.5	1.0	0.7	0.7	0.7	0.2	0.0	2.7	4.4
～300万円 未満	413	63.7	40.9	40.0	9.9	7.0	6.1	8.0	4.8	3.6	2.2	1.0	1.2	1.0	0.7	0.2	0.0	2.9	2.2
～500万円 未満	266	57.9	41.7	40.6	17.3	9.4	6.0	7.9	6.4	6.0	1.9	2.6	1.9	1.9	1.5	0.0	0.0	2.6	3.0
～800万円 未満	208	55.8	45.7	48.1	19.2	10.6	14.9	9.6	6.3	4.3	1.9	1.9	1.4	2.4	0.0	0.5	0.0	1.9	1.4
～1000万円 未満	53	52.8	45.3	52.8	20.8	11.3	24.5	5.7	5.7	3.8	3.8	3.8	5.7	0.0	0.0	1.9	1.9	5.7	1.9
1000万円 以上	27	59.3	51.9	55.6	29.6	11.1	14.8	7.4	18.5	22.2	3.7	14.8	11.1	3.7	3.7	3.7	0.0	3.7	3.7
地域別																			
首都圏	906	58.1	42.3	44.4	13.2	8.4	7.7	7.6	5.8	3.6	2.0	1.5	1.4	1.3	1.1	0.7	0.1	2.8	3.9
阪神圏	608	63.7	43.1	38.2	13.0	7.2	6.3	4.9	4.8	4.6	1.8	2.1	1.5	1.0	0.5	0.0	0.0	3.3	2.5

問 25 【今後取引対象として考えている金融商品(重複回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

	N	普通 預貯金	ゆうちょ 銀行の 定期 貯金	定期 預金	株式	貯蓄型 保険	財形 貯蓄	国債・ 公債・ 社債・ 転換 社債	外貨 預金	国内の 投資 信託	金貯蓄 口座	外国で 作られ た 投資 信託	外国 債券	外国為 替証拠 金取引 (FX)	変額 年金	利付・ 割引 金融債	ラップ 口座・ SMA	その他	無回答
全体	1,514	60.3	42.6	41.9	13.1	7.9	7.1	6.5	5.4	4.0	1.9	1.8	1.5	1.2	0.9	0.4	0.1	3.0	3.3
保有状況別																			
現在保有層	149	45.6	45.0	44.3	32.9	8.1	5.4	20.8	14.1	28.2	6.0	15.4	9.4	3.4	2.0	1.3	0.0	3.4	3.4
保有経験層	106	56.6	50.0	57.5	22.6	9.4	8.5	14.2	6.6	4.7	3.8	1.9	0.9	2.8	1.9	0.9	0.0	1.9	2.8
保有未経験 ・投信関心層	77	49.4	39.0	41.6	37.7	11.7	9.1	13.0	18.2	13.0	2.6	1.3	2.6	5.2	0.0	0.0	1.3	1.3	1.3
保有未経験 ・中間層	155	67.7	40.6	45.8	19.4	11.0	11.0	9.7	9.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.6	0.6	1.3	0.0	0.6	1.9
保有未経験 ・非関心層	913	62.1	41.8	40.7	6.9	7.2	6.6	2.8	2.7	0.4	1.1	0.1	0.5	0.5	0.7	0.1	0.0	3.8	3.5
非認知層	114	65.8	43.9	28.1	3.5	5.3	6.1	1.8	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.9	5.3
保有種類別																			
株式投資信託 保有層	102	44.1	40.2	40.2	40.2	8.8	5.9	17.6	14.7	32.4	5.9	14.7	12.7	3.9	2.9	2.0	0.0	4.9	3.9
公社債投資信託 のみ保有層	14	42.9	64.3	57.1	7.1	7.1	7.1	28.6	0.0	14.3	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他投資信託 保有層	29	51.7	51.7	51.7	20.7	3.4	0.0	24.1	13.8	20.7	6.9	27.6	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4

(3) 希望する投資信託商品と購入方法(投資信託検討者)

① 今後購入を考える投資信託の商品

今後の取引対象として「国内の投資信託」または「外国で作られた投資信託」を選んだ人に対し、今後投資信託への新規投資または追加投資(増額)を考える場合の商品内容について尋ねたところ、「安定重視のもの」が65.3%と過半数を占めた。「利回り追求のもの」は19.4%、「値上がり益追求のもの」が13.9%であり、「積極値上がり益追求のもの」は1.4%のみである。

時系列で見ると、「安定重視のもの」は前回より下がったが、「利回り追求のもの」は前回より上がり、いずれも前々回に近い分布となった。

対象者属性別にみると、性別では、「安定重視のもの」を希望する率は男性より女性の方が高く、「利回り追求のもの」は男性の方が高い。

地域別では、「安定重視のもの」希望率は首都圏より阪神圏の方がやや高い。

問 25-1 【今後購入を考える投資信託の商品内容(単数回答)

／時系列－投資信託検討者ベース】

N		安定重視のもの	利回り追求のもの	値上がり益 追求のもの	積極値上がり益 追求のもの
平成22年	72	65.3	19.4	13.9	1.4
平成20年	107	77.6	8.4	12.1	1.9
平成19年	143	64.3	22.4	11.9	1.4

問 25-1 【今後購入を考える投資信託の商品内容(単数回答)

／対象者属性別－投資信託検討者ベース】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

		N	安定重視のもの	利回り追求のもの	値上がり益追求のもの	積極値上がり益追求のもの
全体		72	65.3		19.4	13.9
						1.4
性別	男性	41	58.5		29.3	12.2
						0.0
性別	女性	31	74.2		6.5	16.1
						3.2
地域別	首都圏	39	59.0		23.1	15.4
						2.6
地域別	阪神圏	33	72.7		15.2	12.1
						0.0

(上段:N)(下段:%)

	全体	安定重視のもの	利回り追求のもの	値上がり益追求のもの	積極値上がり益追求のもの	無回答	
全体	72 100.0	47 65.3	14 19.4	10 13.9	1 1.4	-	
年代別	20代	7 100.0	3 42.9	2 28.6	2 28.6	-	-
	30代	11 100.0	6 54.5	2 18.2	3 27.3	-	-
	40代	10 100.0	4 40.0	4 40.0	2 20.0	-	-
	50代	8 100.0	5 62.5	2 25.0	1 12.5	-	-
	60代	23 100.0	18 78.3	3 13.0	1 4.3	1	-
	70歳以上	13 100.0	11 84.6	1 7.7	1 7.7	-	-
	年収別	100万円未満	10 100.0	7 70.0	1 10.0	2 20.0	-
300万円未満		17 100.0	13 76.5	1 5.9	2 11.8	1 5.9	-
500万円未満		19 100.0	14 73.7	3 15.8	2 10.5	-	-
800万円未満		11 100.0	6 54.5	4 36.4	1 9.1	-	-
1000万円未満		3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-
1000万円以上		7 100.0	2 28.6	3 42.9	2 28.6	-	-

問 25-1 【今後購入を考える投資信託の商品内容(単数回答)

／保有状況・保有種類別－投資信託検討者ベース】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

(上段:N)(下段:%)

	全体	安定重視のもの	利回り追求のもの	値上がり益追求のもの	積極値上がり益追求のもの	無回答	
全体	72 100.0	47 65.3	14 19.4	10 13.9	1 1.4	-	
保有状況別	現在保有層	50 100.0	31 62.0	12 24.0	7 14.0	-	-
	保有経験層	6 100.0	5 83.3	-	1 16.7	-	-
	保有未経験層	11 100.0	7 63.6	1 9.1	2 18.2	1 9.1	-
	・投信関心層	5 100.0	4 80.0	1 20.0	-	-	-
	・非関心層	5 100.0	4 80.0	1 20.0	-	-	-
保有種類別	株式投資信託保有層	37 100.0	20 54.1	10 27.0	7 18.9	-	-
	公社債投資信託のみ保有層	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-
	その他投資信託保有層	10 100.0	9 90.0	1 10.0	-	-	-

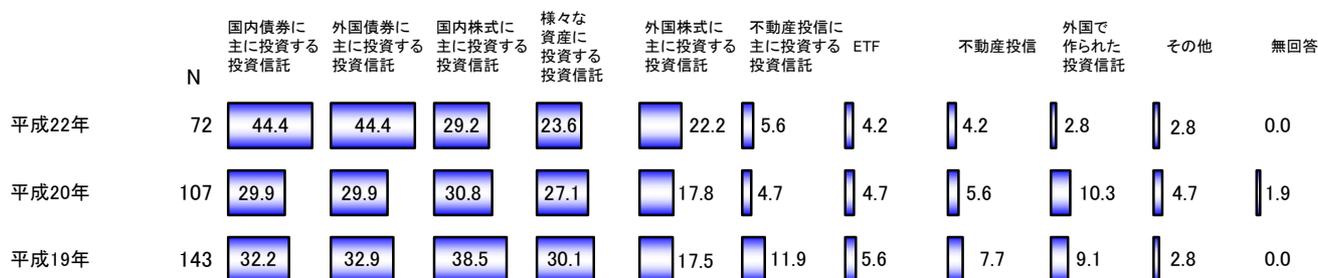
②投資信託の購入意向商品(投資信託検討者)

今後の取引対象として「国内の投資信託」または「外国で作られた投資信託」を選んだ人に対し、今後投資信託への新規投資または追加投資(増額)を考える場合の商品の種類を尋ねたところ、「国内債券に主に投資する投資信託」と「外国債券に主に投資する投資信託」がともに44.4%で最も高い。以下「国内株式に主に投資する投資信託」「様々な資産に投資する投資信託」「外国株式に投資する投資信託」が20%台で並んでいる。これら以外の商品の購入意向は5%前後に留まる。

時系列でみると、選択肢の変更の影響もあるものの、「外国債券に主に投資する投資信託」の購入意向率が前回より上がった。

対象者属性別でみると、性別では、大きな違いはみられないが、地域別では、「国内株式に主に投資する投資信託」は阪神圏の方が、「外国株式に主に投資する投資信託」は首都圏の方が購入意向率が高い。

問 25-2【投資信託の購入意向商品(重複回答)／時系列－投資信託検討者ベース】



※今回の「国内債券に主に投資する投資信託」は、前回までは「公社債投資信託」と表現した。

問 25-2 【投資信託の購入意向商品(重複回答)／対象者属性別－投資信託検討者ベース】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

	N	国内債券に 主に投資する 投資信託	外国債券に 主に投資する 投資信託	国内株式に 主に投資する 投資信託	様々な 資産に 投資する 投資信託	外国株式に 主に投資する 投資信託	不動産投資に 主に投資する 投資信託	ETF	不動産投資	外国で 作られた 投資信託	その他	無回答
全体	72	44.4	44.4	29.2	23.6	22.2	5.6	4.2	4.2	2.8	2.8	0.0
性別	男性	41.5	46.3	26.8	24.4	24.4	7.3	4.9	4.9	2.4	4.9	0.0
	女性	31	48.4	41.9	32.3	22.6	19.4	3.2	3.2	3.2	0.0	0.0
地域別	首都圏	39	43.6	46.2	23.1	28.2	33.3	5.1	7.7	2.6	2.6	0.0
	阪神圏	33	45.5	42.4	36.4	18.2	9.1	6.1	0.0	6.1	3.0	6.1

(上段:N)(下段:%)

	全体	国内債券に 主に投資する 投資信託	外国債券に 主に投資する 投資信託	国内株式に 主に投資する 投資信託	様々な資産に 投資する 投資信託	外国株式に 主に投資する 投資信託	不動産投資に 主に投資する 投資信託	ETF	不動産投資	外国で 作られた 投資信託	その他	無回答
全体	72 100.0	32 44.4	32 44.4	21 29.2	17 23.6	16 22.2	4 5.6	3 4.2	3 4.2	2 2.8	2 2.8	-
年代別	20代	7 100.0	2 28.6	4 57.1	3 42.9	2 28.6	1 14.3	1 14.3	1 14.3	-	-	-
	30代	11 100.0	6 54.5	7 63.6	4 36.4	-	3 27.3	2 18.2	-	-	-	-
	40代	10 100.0	6 60.0	3 30.0	5 50.0	2 20.0	5 50.0	1 10.0	-	1 10.0	1 10.0	-
	50代	8 100.0	2 25.0	5 62.5	1 12.5	4 50.0	2 25.0	-	1 12.5	-	-	-
	60代	23 100.0	11 47.8	9 39.1	7 30.4	6 26.1	3 13.0	-	1 4.3	2 8.7	-	1 4.3
	70歳以上	13 100.0	5 38.5	4 30.8	1 7.7	3 23.1	2 15.4	-	-	-	1 7.7	1 7.7
	年収別	100万円未満	10 100.0	3 30.0	4 40.0	4 40.0	6 60.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	-	-
300万円未満	17 100.0	10 58.8	5 29.4	5 29.4	2 11.8	2 11.8	-	-	-	1 5.9	1 5.9	
500万円未満	19 100.0	10 52.6	10 52.6	5 26.3	4 21.1	3 15.8	1 5.3	2 10.5	-	-	-	
800万円未満	11 100.0	3 27.3	6 54.5	2 18.2	2 18.2	3 27.3	3 27.3	-	1 9.1	1 9.1	-	
1000万円未満	3 100.0	1 33.3	2 66.7	2 66.7	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-	-	
1000万円以上	7 100.0	4 57.1	3 42.9	1 14.3	1 14.3	4 57.1	-	-	1 14.3	-	-	

問 25-2 【投資信託の購入意向商品(重複回答)／保有状況・保有種類別

－投資信託検討者ベース】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

(上段:N)(下段:%)

	全体	国内債券に 主に投資する 投資信託	外国債券に 主に投資する 投資信託	国内株式に 主に投資する 投資信託	様々な資産に 投資する 投資信託	外国株式に 主に投資する 投資信託	不動産投資に 主に投資する 投資信託	ETF	不動産投資	外国で 作られた 投資信託	その他	無回答
全体	72 100.0	32 44.4	32 44.4	21 29.2	17 23.6	16 22.2	4 5.6	3 4.2	3 4.2	2 2.8	2 2.8	-
保有状況別	現在保有層	50 100.0	18 36.0	24 48.0	15 30.0	15 30.0	13 26.0	3 6.0	2 4.0	3 6.0	-	2 4.0
	保有経験層	6 100.0	3 50.0	4 66.7	-	1 16.7	2 33.3	-	-	-	1 16.7	-
	保有未経験 ・投信関心層	11 100.0	7 63.6	2 18.2	4 36.4	1 9.1	1 9.1	1 9.1	1 9.1	-	1 9.1	-
	保有未経験 ・非関心層	5 100.0	4 80.0	2 40.0	2 40.0	-	-	-	-	-	-	-
	株式投資信託 保有層	37 100.0	12 32.4	17 45.9	14 37.8	10 27.0	13 35.1	3 8.1	1 2.7	3 8.1	-	1 2.7
保有種類別	公社債投資信託 のみ保有層	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他投資信託 保有層	10 100.0	4 40.0	7 70.0	1 10.0	4 40.0	-	1 10.0	-	-	1 10.0	-

③投資信託の情報取得に利用したい方法(投資信託検討者)

今後の取引対象として「国内の投資信託」または「外国で作られた投資信託」を選んだ人に対し、投資信託についての情報を得るのに利用したい方法を尋ねたところ、「証券会社等で説明を受け資料請求」が63.9%で最も高い。次いで、「インターネットで調べる」(41.7%)と「新聞・テレビ等を見たり聞いたりする」(40.3%)がほぼ同率で続く。

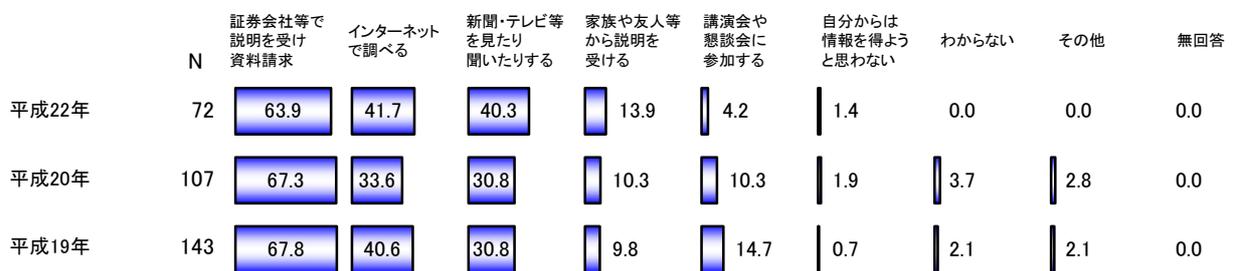
時系列でみると、「新聞・テレビ等を見たり聞いたりする」は前回よりやや上がっている。

対象者属性別にみると、性別では、「インターネットで調べる」は男性が女性を大きく上回っている。

地域別では、「証券会社等で説明を受け資料請求」は首都圏より阪神圏で高いが、「新聞・テレビ等を見たり聞いたりする」は首都圏の方が高い。

問 25-3 【投資信託の情報取得に利用したい方法(重複回答)】

／時系列－投資信託検討者ベース】



問 25-3 【投資信託の情報取得に利用したい方法(重複回答)】

／対象者属性別－投資信託検討者ベース】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

	N	証券会社等で説明を受け資料請求	インターネットで調べる	新聞・テレビ等を見たり聞いたりする	家族や友人等から説明を受ける	講演会や懇談会に参加する	自分からは情報を得ようと思わない	わからない	その他	無回答
全体	72	63.9	41.7	40.3	13.9	4.2	1.4	0.0	0.0	0.0
性別										
男性	41	68.3	53.7	36.6	12.2	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0
女性	31	58.1	25.8	45.2	16.1	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0
地域別										
首都圏	39	53.8	41.0	48.7	12.8	5.1	2.6	0.0	0.0	0.0
阪神圏	33	75.8	42.4	30.3	15.2	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(上段:N)(下段:%)

	全体	証券会社等で説明を受け資料請求	インターネットで調べる	新聞・テレビ等を見たり聞いたりする	家族や友人等から説明を受ける	講演会や懇談会に参加する	自分からは情報を得ようと思わない	わからない	その他	無回答
全体	72 100.0	46 63.9	30 41.7	29 40.3	10 13.9	3 4.2	1 1.4	-	-	-
年代別										
20代	7 100.0	2 28.6	6 85.7	2 28.6	2 28.6	-	-	-	-	-
30代	11 100.0	6 54.5	6 54.5	4 36.4	2 18.2	-	-	-	-	-
40代	10 100.0	8 80.0	7 70.0	4 40.0	1 10.0	-	-	-	-	-
50代	8 100.0	4 50.0	3 37.5	5 62.5	-	-	-	-	-	-
60代	23 100.0	16 69.6	5 21.7	9 39.1	4 17.4	3 13.0	1 4.3	-	-	-
70歳以上	13 100.0	10 76.9	3 23.1	5 38.5	1 7.7	-	-	-	-	-
年収別										
100万円未満	10 100.0	4 40.0	3 30.0	7 70.0	1 10.0	-	1 10.0	-	-	-
300万円未満	17 100.0	14 82.4	2 11.8	6 35.3	3 17.6	-	-	-	-	-
500万円未満	19 100.0	11 57.9	10 52.6	8 42.1	3 15.8	-	-	-	-	-
800万円未満	11 100.0	6 54.5	7 63.6	3 27.3	1 9.1	2 18.2	-	-	-	-
1000万円未満	3 100.0	2 66.7	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	-	-
1000万円以上	7 100.0	6 85.7	3 42.9	3 42.9	-	-	-	-	-	-

問 25-3 【投資信託の情報取得に利用したい方法(重複回答)】

／保有状況・保有種類別－投資信託検討者ベース】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

(上段:N)(下段:%)

	全体	証券会社等で説明を受け資料請求	インターネットで調べる	新聞・テレビ等を見たり聞いたりする	家族や友人等から説明を受ける	講演会や懇談会に参加する	自分からは情報を得ようと思わない	わからない	その他	無回答
全体	72 100.0	46 63.9	30 41.7	29 40.3	10 13.9	3 4.2	1 1.4	-	-	-
保有状況別										
現在保有層	50 100.0	33 66.0	21 42.0	18 36.0	8 16.0	2 4.0	1 2.0	-	-	-
保有経験層	6 100.0	4 66.7	2 33.3	4 66.7	-	-	-	-	-	-
保有未経験・投信関心層	11 100.0	6 54.5	6 54.5	4 36.4	1 9.1	1 9.1	-	-	-	-
保有未経験・非関心層	5 100.0	3 60.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	-	-	-	-	-
保有種類別										
株式投資信託保有層	37 100.0	25 67.6	17 45.9	15 40.5	4 10.8	2 5.4	-	-	-	-
公社債投資信託のみ保有層	2 100.0	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-
その他投資信託保有層	10 100.0	5 50.0	3 30.0	3 30.0	3 30.0	-	1 10.0	-	-	-

④投資信託の保有期間(投資信託検討者)

今後の取引対象として「国内の投資信託」または「外国で作られた投資信託」を選んだ人に対し、投資信託を購入する場合の保有期間を尋ねたところ、「3年以上5年未満」が27.8%で最も高い。次いで、「2年以上3年未満」(19.4%)が高く、「5年以上」と「1年以上2年未満」がともに10%強で並ぶ。「特に期間は決めない」も29.2%とやや高い。

時系列で見ると、前回調査とは大きな変化はみられない。

対象者属性別にみても、性別、地域別とも大きな差と言えるほどの差はみられない。

問 25-4【今後投資信託を購入する場合の希望保有期間(単数回答) /時系列

—投資信託検討者ベース】

	N	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上	特に期間は 決めない	無回答
平成22年	72	11.1	19.4	27.8	12.5	29.2	0.0	0.0
平成20年	107	5.6	12.1	12.1	28.0	15.0	27.1	0.0
平成19年	143	3.5	12.6	25.9	26.6	5.6	25.9	0.0

問 25-4 【今後投資信託を購入する場合の希望保有期間(単数回答)

／対象者属性別－投資信託検討者ベース】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

		N	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上	特に期間は 決めない	無回答
全体		72	11.1	19.4	27.8		12.5	29.2	
			0.0						0.0
性別 男性		41	7.3	22.0	29.3		12.2	29.3	
			0.0						0.0
性別 女性		31	16.1	16.1	25.8		12.9	29.0	
			0.0						0.0
地域別 首都圏		39	10.3	20.5	28.2		15.4	25.6	
			0.0						0.0
地域別 阪神圏		33	12.1	18.2	27.3		9.1	33.3	
			0.0						0.0

(上段:N)(下段:%)

	全体	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上	特に期間は 決めない	無回答
全体	72 100.0	-	8 11.1	14 19.4	20 27.8	9 12.5	21 29.2	-
年代別	20代	7 100.0	-	-	2 28.6	4 57.1	-	1 14.3
	30代	11 100.0	-	-	-	2 18.2	3 27.3	6 54.5
	40代	10 100.0	-	1 10.0	1 10.0	4 40.0	1 10.0	3 30.0
	50代	8 100.0	-	1 12.5	1 12.5	1 12.5	2 25.0	3 37.5
	60代	23 100.0	-	3 13.0	8 34.8	6 26.1	3 13.0	3 13.0
	70歳以上	13 100.0	-	3 23.1	2 15.4	3 23.1	-	5 38.5
	年収別	100万円未満	10 100.0	-	-	2 20.0	3 30.0	2 20.0
300万円未満		17 100.0	-	5 29.4	3 17.6	4 23.5	-	5 29.4
500万円未満		19 100.0	-	2 10.5	5 26.3	6 31.6	2 10.5	4 21.1
800万円未満		11 100.0	-	1 9.1	2 18.2	5 45.5	-	3 27.3
1000万円未満		3 100.0	-	-	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3
1000万円以上		7 100.0	-	-	-	2 28.6	3 42.9	2 28.6

問 25-4 【今後投資信託を購入する場合の希望保有期間(単数回答)

／保有状況・保有種類別－投資信託検討者ベース】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

	全体	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上	特に期間は 決めない	無回答
全体	72 100.0	-	8 11.1	14 19.4	20 27.8	9 12.5	21 29.2	-
保有状況別	現在保有層	50 100.0	-	3 6.0	7 14.0	15 30.0	9 18.0	16 32.0
	保有経験層	6 100.0	-	2 33.3	2 33.3	1 16.7	-	1 16.7
	保有未経験 ・投信関心層	11 100.0	-	3 27.3	3 27.3	3 27.3	-	2 18.2
	保有未経験 ・非関心層	5 100.0	-	-	2 40.0	1 20.0	-	2 40.0
	株式投資信託 保有層	37 100.0	-	2 5.4	6 16.2	10 27.0	7 18.9	12 32.4
保有種類別	公社債投資信託 のみ保有層	2 100.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-
	その他投資信託 保有層	10 100.0	-	1 10.0	1 10.0	4 40.0	1 10.0	3 30.0

(4) 資産運用に関する話題の登場頻度

資産運用について話題になる頻度としては、「よく話題になる」は1.1%のみ、「たまに話題になる」は25.1%であり、これらを合わせると“話題になる率”は4人に1人(26.2%)程度である。一方、「話題になることはない」は62.9%と過半数を占め、「資産運用の話は他人に話したくない」という人も10.8%みられる。

対象者属性別にみると、性別では、大きな違いはみられない。

年代別では、資産運用が“話題になる率”は20～60代では年代が上がるほど高まる傾向がみられ、60代は34.5%と約3人に1人の比率となっている。また、「資産運用の話は他人に話したくない」も年代が上がるほど高まる傾向がみられ、これは70代が19.6%で最も高い。

年収別では、年収が高い層ほど“話題になる率”が高まる傾向がみられ、1000万円以上の層では50%を超え特に高い。一方、「資産運用の話は他人に話したくない」比率は“800万円未満”の層では大きな差はみられないが、それ以上の層では約5%前後と低い。

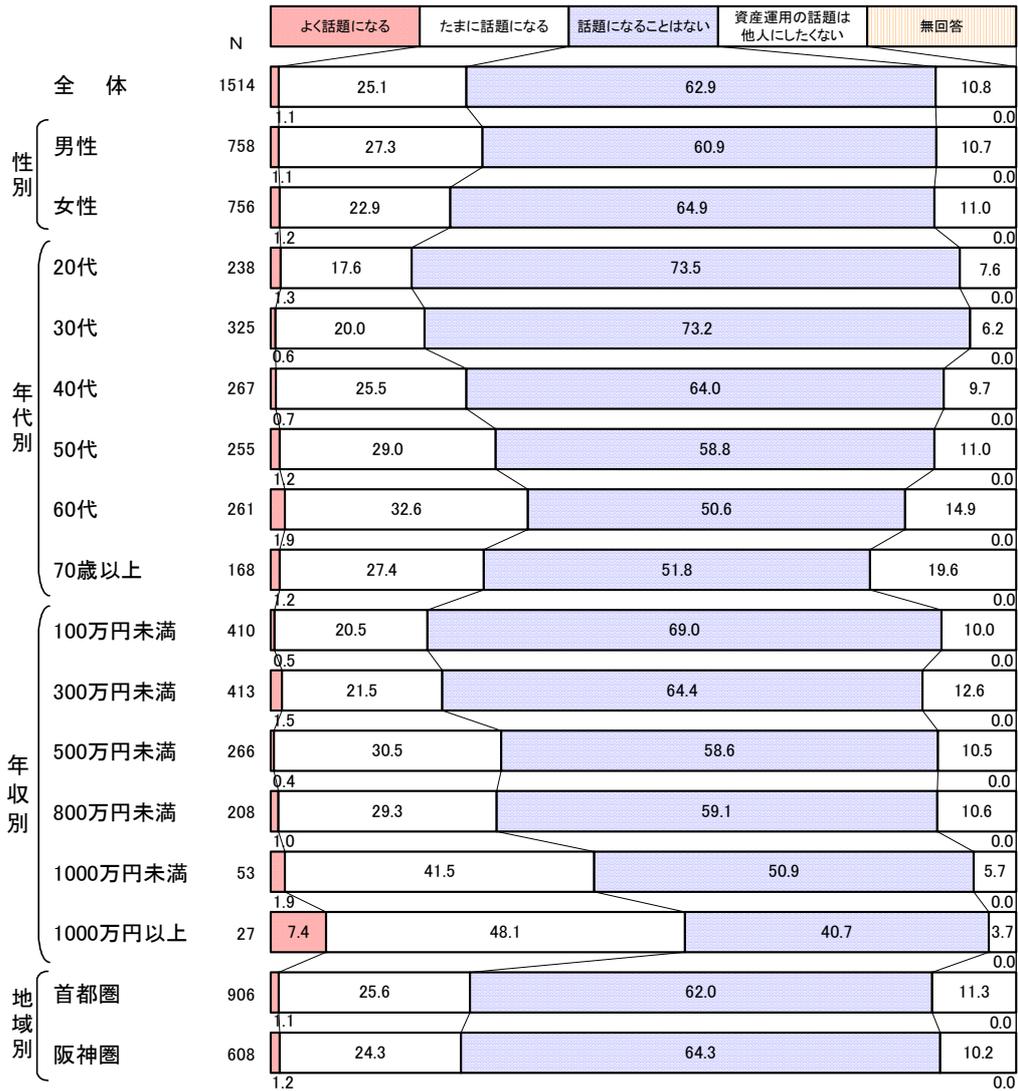
地域別では、大きな差はみられない。

投資信託保有状況別でみると、資産運用が“話題になる率”は保有未経験・投信関心層で59.7%と最も高く、現在保有層と保有経験層が50%前後で続くが、保有未経験・非関心層では17.8%となり、非認知層では5.3%と低い。

投資信託保有種類別については、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、資産運用が“話題になる率”は株式投資信託保有層では50%を超え、公社債投資信託のみ保有層では30%に満たない。

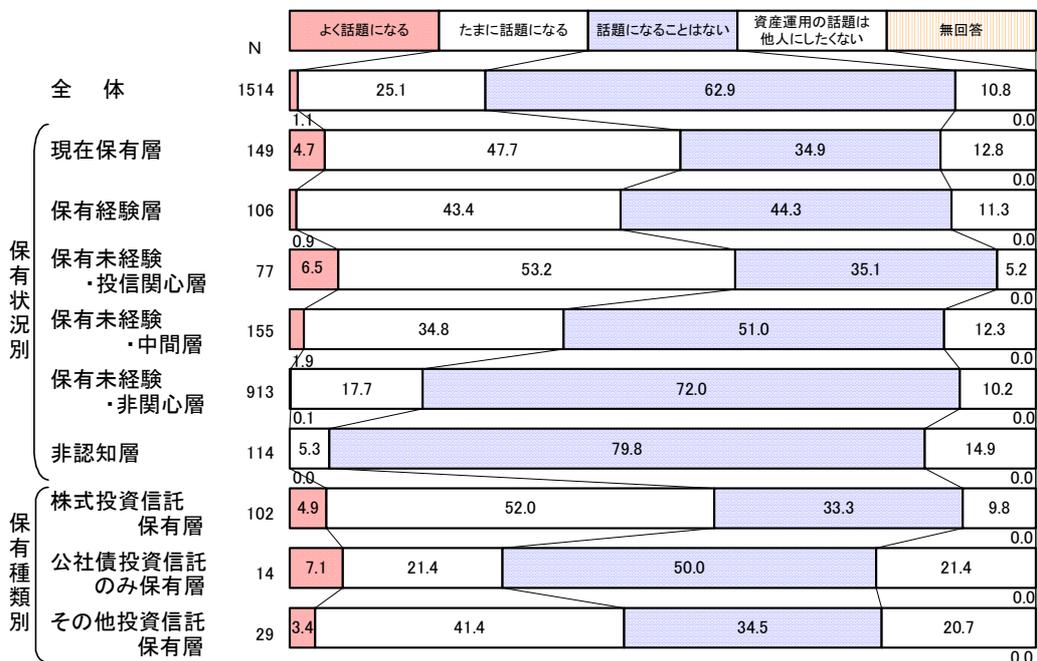
問 22【資産運用について友人・知人、会社等で話題になるか(単数回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



問 22【資産運用について友人・知人、会社等で話題になるか／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



(5) 金融商品や投資に関する情報源

現在、金融商品や投資に関する情報を得ているのは、「新聞」(32.0%)と「テレビ」(30.0%)が特に高く、次いで「インターネット」が17.1%で続く。「特に情報は得ていない」が48.2%みられ、金融商品や投資に関して情報収集している人はほぼ半数であることがわかる。

対象者属性別にみると、性別では「新聞」や「インターネット」は女性より男性の方が利用率が高く、女性は「特に情報を得ていない」率が男性より高い。

年代別では、「テレビ」利用率には大きな差はみられない。「新聞」利用率は20代が最も低く、30代も40代以上に比べやや低い。「インターネット」は年代が低いほど利用率が高まる傾向がみられる。この結果、20代の情報源は「テレビ」に次いで「インターネット」が高く、「新聞」を上回っている。なお、「特に情報は得ていない」率は20代が最も高く、30代(51.4%)と70歳以上(53.0%)も50%を超えやや高い。

年収別では、「インターネット」利用率は年収が高いほど高まる傾向がみられ、“800万円以上”の層では「テレビ」の利用率を上回る。「特に情報は得ていない」率は年収が高い層ほど下がる傾向がみられ、1000万円以上の層では「新聞」(60%台)や「インターネット」(約50%)が他の層より高いだけでなく、「マネー系の雑誌」「セミナーや講演会」の利用率も20%前後と高い。

地域別では大きな差はみられない。

投資信託保有状況別でみると、「インターネット」利用率は現在保有層(36.9%)と保有未経験・投信関心層(44.2%)では約40%と高く、保有経験層(25.5%)や保有未経験・中間層(21.9%)でも20%台とやや高いが、非認知層では4.4%と低い。保有未経験・投信関心層は「特に情報は得ていない」率が現在保有層や保有未経験層と同様に20%前後と低く、「テレビ」や「ロコミ」利用率は他の層より高いことから、最も多様なルートから情報を得ている層であることがわかる。

投資信託保有種類別については、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、株式投資信託保有層では「テレビ」利用率が他の層より低い。公社債投資信託のみ保有層は「新聞」利用率が他の層より高いが、「インターネット」利用率はやや低い。

問 34 【金融商品や投資に関する情報源(重複回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

	N	新聞	テレビ	インター ネット	ロコミ	マネー系 の雑誌	FPなどの 専門家	ラジオ	セミナー や講演会	その他 の雑誌	その他	特に情報は 得ていない	無回答	
全体	1,514	32.0	30.0	17.1	6.0	3.3	1.9	1.5	1.5	0.8	2.3	48.2	0.1	
性別	男性	758	38.5	31.8	23.4	6.6	4.1	1.3	2.1	2.2	1.1	1.3	43.0	0.1
	女性	756	25.5	28.2	10.8	5.4	2.5	2.5	0.9	0.8	0.5	3.3	53.4	0.1
年代別	20代	238	17.2	28.6	23.9	7.6	1.7	0.0	0.8	0.0	0.4	1.7	55.9	0.4
	30代	325	24.6	29.5	21.2	6.2	2.5	0.9	0.6	0.6	0.3	1.5	51.4	0.0
	40代	267	39.3	32.2	21.3	6.7	4.1	0.7	2.2	1.9	0.7	1.9	41.6	0.0
	50代	255	40.0	29.8	13.7	5.5	4.3	2.7	2.0	1.2	1.2	2.7	44.7	0.0
	60代	261	37.2	30.3	10.3	7.3	5.0	6.1	1.5	3.8	6.1	3.4	44.4	0.4
	70歳以上	168	35.7	29.2	8.3	1.2	1.8	0.6	2.4	1.8	1.2	3.0	53.0	0.0
	100万円未満	410	24.6	29.8	11.7	5.1	2.0	2.0	0.7	0.0	0.5	3.7	53.2	0.2
～300万円 未満	413	31.2	32.2	11.6	6.1	2.7	1.9	1.7	1.0	0.7	1.5	51.3	0.2	
～500万円 未満	266	32.3	30.8	20.3	4.1	4.1	1.1	2.6	1.1	0.8	1.9	48.9	0.0	
～800万円 未満	208	47.1	31.7	26.4	7.2	4.3	1.9	2.4	3.8	1.0	1.4	34.1	0.0	
～1000万円 未満	53	39.6	28.3	39.6	15.1	7.5	3.8	0.0	1.9	0.0	0.0	32.1	0.0	
1000万円 以上	27	63.0	18.5	48.1	11.1	25.9	11.1	0.0	18.5	11.1	11.1	29.6	0.0	
地域別	首都圏	906	31.7	28.8	17.5	6.1	3.8	1.7	1.8	1.5	0.7	2.5	49.0	0.2
	阪神圏	608	32.6	31.7	16.4	5.9	2.6	2.3	1.2	1.5	1.0	2.0	47.0	0.0

問 34 【金融商品や投資に関する情報源(重複回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

	N	新聞	テレビ	インター ネット	ロコミ	マネー系 の雑誌	FPなどの 専門家	ラジオ	セミナー や講演会	その他 の雑誌	その他	特に情報は 得ていない	無回答	
全体	1,514	32.0	30.0	17.1	6.0	3.3	1.9	1.5	1.5	0.8	2.3	48.2	0.1	
保有状況別	現在保有層	149	49.0	27.5	36.9	4.7	14.1	10.7	0.7	8.1	1.3	6.7	21.5	0.0
	保有経験層	106	61.3	38.7	25.5	6.6	8.5	2.8	3.8	2.8	2.8	1.9	22.6	0.0
	保有未経験 ・投信関心層	77	57.1	50.6	44.2	10.4	7.8	2.6	0.0	3.9	3.9	6.5	16.9	0.0
	保有未経験 ・中間層	155	45.2	41.3	21.9	7.7	3.2	0.6	2.6	0.6	1.3	1.9	34.2	0.0
	保有未経験 ・非関心層	913	24.0	26.9	11.4	5.8	0.9	0.8	1.4	0.4	0.2	1.4	57.8	0.1
	非認知層	114	12.3	20.2	4.4	3.5	0.9	0.0	0.9	0.0	0.0	1.8	70.2	0.9
保有種類別	株式投資信託 保有層	102	49.0	23.5	39.2	2.9	16.7	9.8	0.0	8.8	1.0	7.8	24.5	0.0
	公社債投資信託 のみ保有層	14	71.4	35.7	21.4	14.3	7.1	7.1	0.0	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0
	その他投資信託 保有層	29	37.9	34.5	34.5	6.9	6.9	17.2	3.4	3.4	0.0	3.4	24.1	0.0

(6) 最近の景気を踏まえた、資産運用やリスクについての考え方

最近の景気を踏まえた資産運用やリスクへの考え方としては、「リターンが少なくても元本保証」が29.4%で最も高い。これ以外の意見への同意率は10%台以下と低く、「今が株式や投資信託購入のチャンス」と考える人は6.3%のみ。また、「特にない・わからない」が58.9%を占め、明確な方針を持っている人は半数に満たないことがわかる。

対象者属性別にみると、性別では、大きな違いがみられる項目はないが、「特にない・わからない」は女性の方がやや高い。

年代別では、「リターンが少なくても元本保証」は20～30代では20%台と低く、これらの層では「特にない・わからない」率が70%近くと高い。「資産はいろいろな種類の金融商品に分散させたい」や「元本割れリスクのある商品の保有を減らしたい」はともに年代が上がるほど高くなり、60代を中心とした層でやや高い。

年収別では、「リターンが少なくても元本保証」や「資産はいろいろな種類の金融商品に分散させたい」は年収が高いほど高まる傾向がみられ、1000万円以上の層ではこれらの意見に40%以上が同意し、「投信は長期保有なので景気は気にしていない」「元本割れリスクのある商品の保有を減らしたい」も15%前後と高い。なお「特にない・わからない」は年収が低いほど高い傾向がみられ、“500万円未満”の層ではいずれも60%以上を占める。

地域別では大きな差はみられない。

投資信託保有状況別でみると、「リターンが少なくても元本保証」以外の項目では現在保有層の支持率が最も高く、この層は多様な考え方を行っていることがわかる。「今が株式や投資信託購入のチャンス」と考える率は現在保有層では26.2%みられ、保有経験層や保有未経験・投信関心層でも15%前後みられる。保有未経験・投信関心層は現在保有層に比べ「元本割れリスクのある商品を減らす」と考える率が低い。「特にない・わからない」率は現在保有層では12.1%と低く、保有経験層や保有未経験・投信関心層では20%台であるが、保有未経験・非関心層では70.9%を占め、非認知層では91.2%が運用やリスクの方針を持っていない。

投資信託保有種類別については、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、株式投資信託保有層は他の層に比べ「資産はいろいろな種類の金融商品に分散させたい」がやや高いが、その他投資信託保有層は「リターンが少なくても元本保証」と考える率が他の層より高い。

問 32 【最近の景気などを踏まえた、資産運用やリスクへの考え方(重複回答)】

／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

	N	リターンが 少なくとも 元本保証	資産は色々な 種類の金融商品 に分散	元本割れ リスクのある 商品減らす	今が株式や 投信購入の チャンス	投信は 長期保有なので 景気は気にせず	その他	特にな い・わ からな い	無回答	
全体	1,514	29.4	10.4	7.5	6.3	2.4	0.8	58.9	0.3	
性別	男性	758	30.1	12.3	7.7	7.8	2.9	0.7	56.1	0.5
	女性	756	28.7	8.5	7.4	4.9	2.0	0.9	61.6	0.1
年代別	20代	238	20.2	6.3	4.2	5.5	1.7	1.3	68.1	0.4
	30代	325	23.7	7.1	4.6	5.8	3.1	1.5	66.2	0.3
	40代	267	36.7	9.7	5.6	6.0	1.5	0.7	52.8	0.4
	50代	255	34.5	12.5	9.4	6.7	2.4	0.0	51.0	0.0
	60代	261	32.2	16.9	12.6	7.7	3.8	0.4	53.6	0.4
	70歳以上	168	29.8	10.1	10.1	6.5	1.8	0.6	61.3	0.6
	年収別	100万円未満	410	28.0	7.3	8.3	3.9	2.4	0.2	63.7
～300万円 未満		413	26.9	9.0	6.8	5.6	1.5	1.2	63.2	0.5
～500万円 未満		266	25.6	10.9	7.5	8.6	3.0	0.8	60.2	0.4
～800万円 未満		208	39.4	13.5	6.7	8.2	3.4	1.4	46.6	0.5
～1000万円 未満		53	35.8	22.6	9.4	17.0	1.9	0.0	35.8	0.0
1000万円 以上		27	48.1	40.7	14.8	11.1	18.5	0.0	18.5	0.0
地域別	首都圏	906	30.4	10.6	7.7	6.7	2.6	1.0	57.5	0.3
	阪神圏	608	28.0	10.0	7.2	5.8	2.1	0.5	60.9	0.3

問 32 【最近の景気などを踏まえた、資産運用やリスクへの考え方(重複回答)】

／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

	N	リターンが 少なくとも 元本保証	資産は色々な 種類の金融商品 に分散	元本割れ リスクのある 商品減らす	今が株式や 投信購入の チャンス	投信は 長期保有なので 景気は気にせず	その他	特にな い・わ からな い	無回答	
全体	1,514	29.4	10.4	7.5	6.3	2.4	0.8	58.9	0.3	
保有状況別	現在保有層	149	46.3	36.2	36.2	26.2	12.1	0.7	12.1	0.0
	保有経験層	106	52.8	20.8	13.2	14.2	1.9	0.9	29.2	0.0
	保有未経験 ・投信関心層	77	48.1	33.8	10.4	18.2	2.6	1.3	22.1	0.0
	保有未経験 ・中間層	155	39.4	7.7	9.0	5.8	2.6	0.6	47.7	0.0
	保有未経験 ・非関心層	913	23.5	4.6	2.5	2.0	1.2	0.8	70.9	0.4
	非認知層	114	6.1	0.9	0.9	0.9	0.0	0.9	91.2	0.9
保有種類別	株式投資信託 保有層	102	41.2	41.2	38.2	25.5	12.7	1.0	11.8	0.0
	公社債投資信託 のみ保有層	14	42.9	21.4	14.3	14.3	14.3	0.0	21.4	0.0
	その他投資信託 保有層	29	65.5	27.6	41.4	27.6	10.3	0.0	6.9	0.0

(7) ソブリンリスク認知

ヨーロッパ各国の債務問題をきっかけにソブリンリスク(先進国の財政赤字問題)に対する意識が高まっているが、これについての認知度を尋ねると、「内容まで知っている」のは3.1%、「言葉は聞いたことがある」のは13.4%であり、これらを合わせた“認知率”は16.5%。

対象者属性別にみると、性別では、“認知率”は男性の方が女性より高い。

年代別では、“認知率”は年代が高いほど高まる傾向がみられ、60代で20%を超え最も高い。ただし、70歳以上は15.5%であり、40代と同レベルである。

年収別では、“認知率”は年収が高いほど高まる傾向がみられ、1000万円以上の層で特に高く、50%を超える。

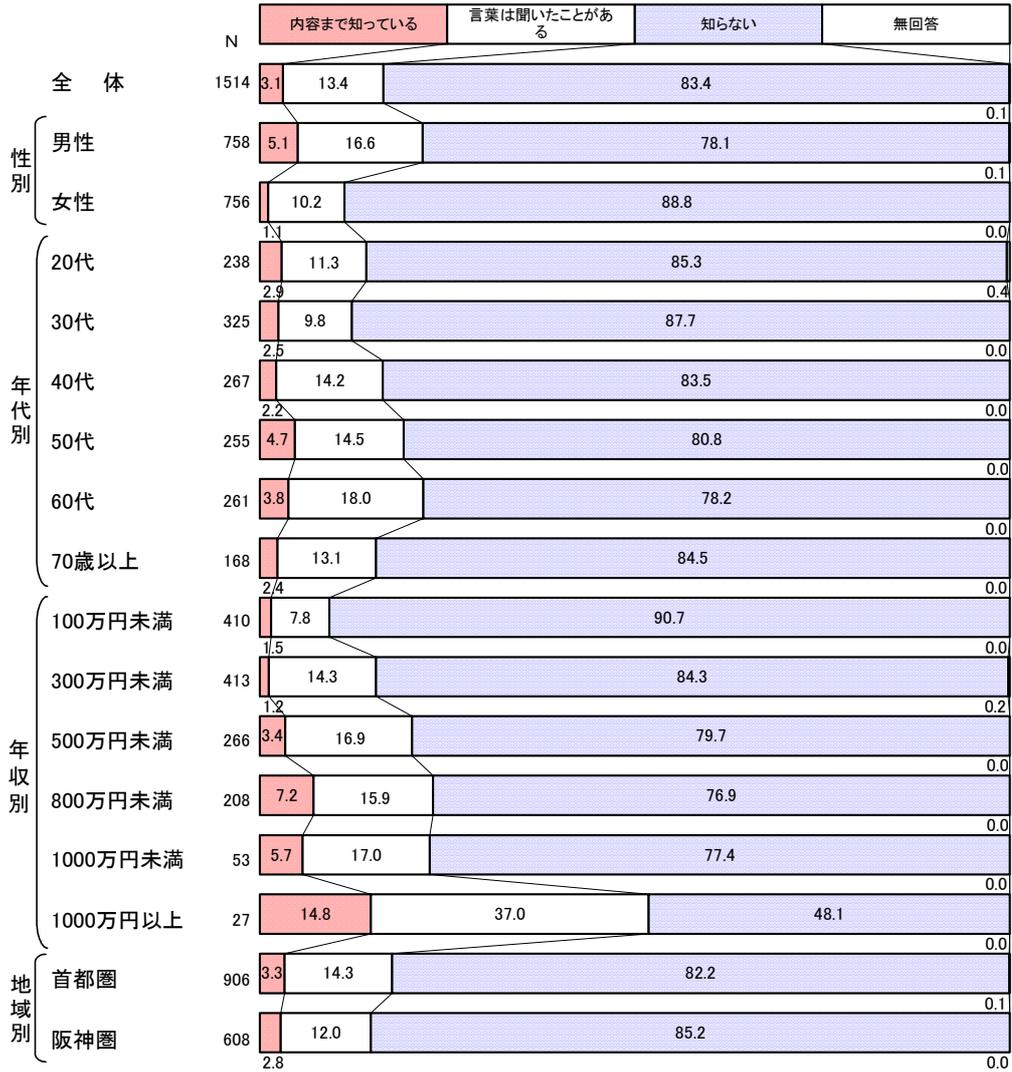
地域別では大きな差はみられない。

投資信託保有状況別でみると、現在保有層では「内容まで知っている」は15%を超え特に高く、“認知率”も50%近い。

投資信託保有種類別については、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、株式投資信託保有層は「内容まで知っている」が19.6%と高く、その他投資信託保有層も10%みられる。“認知率”は株式投資信託保有層とその他投資信託保有層で大きな差はみられないが、公社債投資信託のみ保有層ではやや低い。

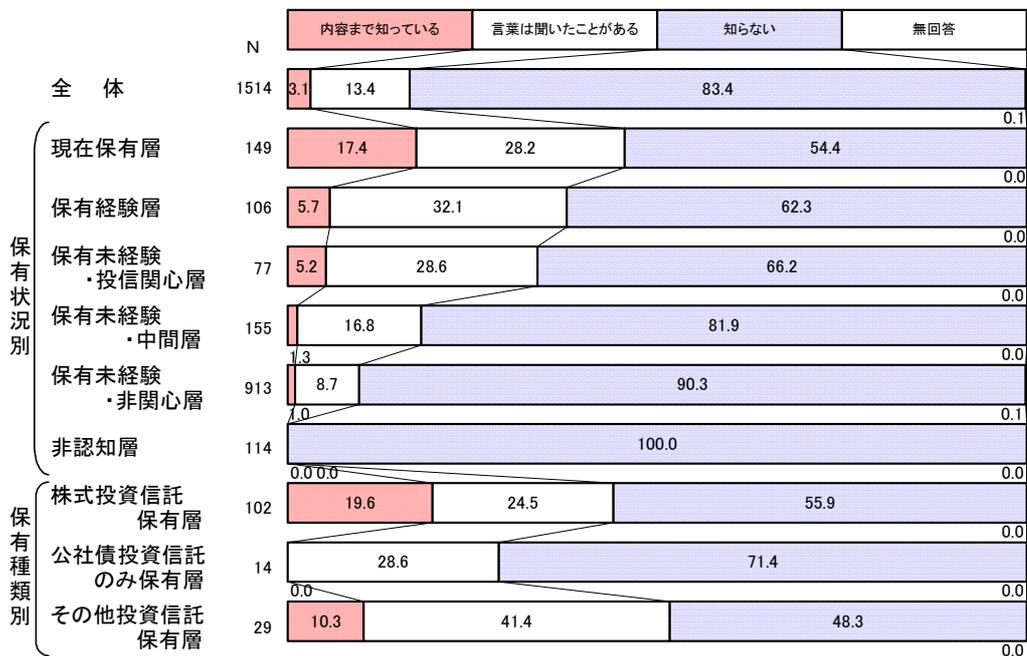
問 33 【「ソブリンリスク」の認知状況(単数回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



問 33 【「ソブリンリスク」の認知状況(単数回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



(8) ソブリンリスク注目後の投資意識変化

ソブリンリスクについて「内容まで知っている」「言葉は聞いたことがある」と答えた人に対し、ソブリンリスクが注目されるようになってからの投資に対する意識や投資行動の変化を尋ねたところ、「特に変化はない」が 49.2%とほぼ半数を占めた。具体的な変化の中では、「リスクを意識した程度」が 38.0%で最も高い。「資産運用方針を見直そうと思っている」のは 12.8%であり、既に「資産運用方針を見直した」は 3.6%であった。

対象者属性別にみると、性別では「リスクを意識した程度」は男性の方が高い。

年代別では、「特に変化はない」は 20代で 70.6%を占め特に高いが、30代や 60代では低く、代わりに「リスクを意識した程度」が高い。60代では「資産運用方針を見直そうと思っている」率も他の年代に比較して高い。

年収別では、「特に変化はない」は“300万円未満”の層の方が“300万円以上 800万円未満”の層より高く、“300万円以上 800万円未満”の層では「リスクを意識した程度」がやや高い。（“800万円以上”の層についてはN数(サンプル数)が少ないため参考データ）。

地域別では、首都圏は阪神圏に比べ「リスクを意識した程度」の率が高い。

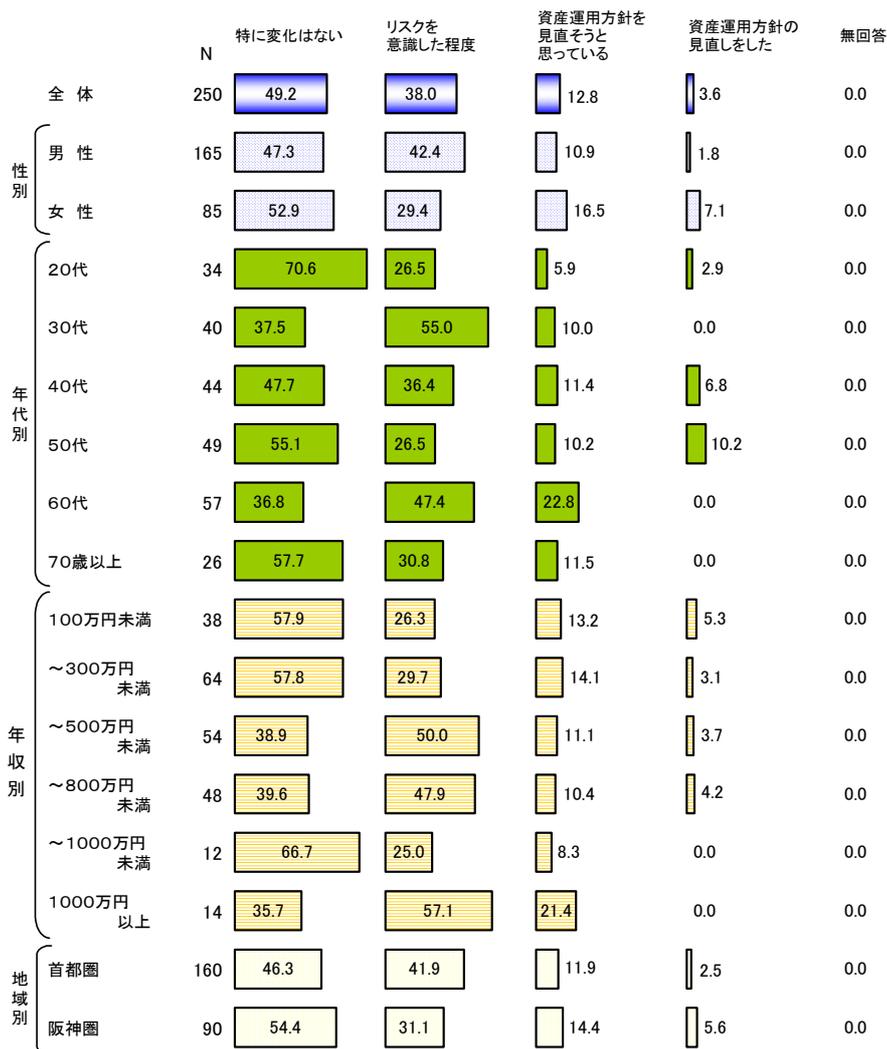
投資信託保有状況別でみると、「リスクを意識した程度」の変化は現在保有層、保有経験層、保有未経験・投信関心層では 45%前後となっているが、保有未経験・中間層や同・非関心層では 30%前後で、これらの層では「特に変化がない」が約 70%と高い。また、現在保有層と保有未経験・投信関心層では「資産運用を見直そうと思っている」率も他の層と比較して高い。

投資信託保有種類別については、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、株式投資信託保有層やその他投資信託保有層では「特に変化はない」率は低く、何らかの変化があった人が大半を占める。

問 33-1 【ソブリンリスク注目後の投資意識変化(重複回答)

／対象者属性別-ソブリンリスク認知者ベース】

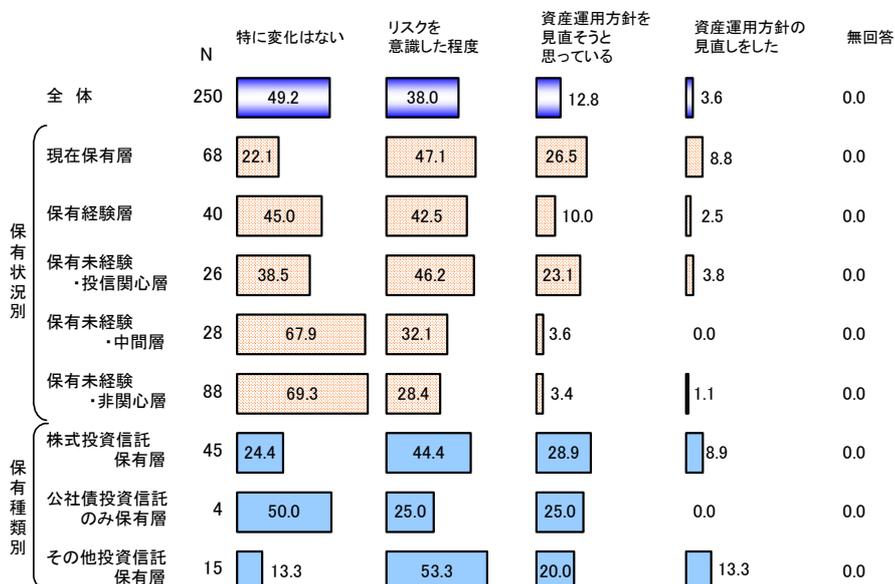
※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



問 33-1 【ソブリンリスク注目後の投資意識変化(重複回答)

／保有状況・保有種類別-ソブリンリスク認知者ベース】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



8. インターネットによる金融取引状況(全体)

(1) インターネット利用頻度

普段のインターネットの利用頻度(ただし、仕事での利用は除く)は、「ほぼ毎日」が29.6%を占め、最も高い。一方、「パソコンは持っていない・使わない」も30.1%みられる。

対象者属性別にみると、性別では「パソコンは持っていない・使わない」率は女性の方が男性より高い。「ほぼ毎日」使う率は男性の方が高いが、「パソコンは持っていない・使わない」率を勘案すると、利用者の中では利用頻度に大きな性差はみられないと推測される。

年代別では、「パソコンは持っていない・使わない」率は40代以下では10%前後と低い、50代以上は年代が高いほど高まる傾向がみられ、70歳以上では73.2%を占める。

年収別では、各層の年代別構成比の影響もあり(114 ページ:【対象者年齢/対象者属性別】グラフ参照)、60代以上比率が最も高い100万円以上300万円未満の層では「パソコンは持っていない・使わない」比率が最も高く、年収が高まるにつれこの比率は下がる。「ほぼ毎日」利用率は年収が高いほど高まる傾向がみられる。

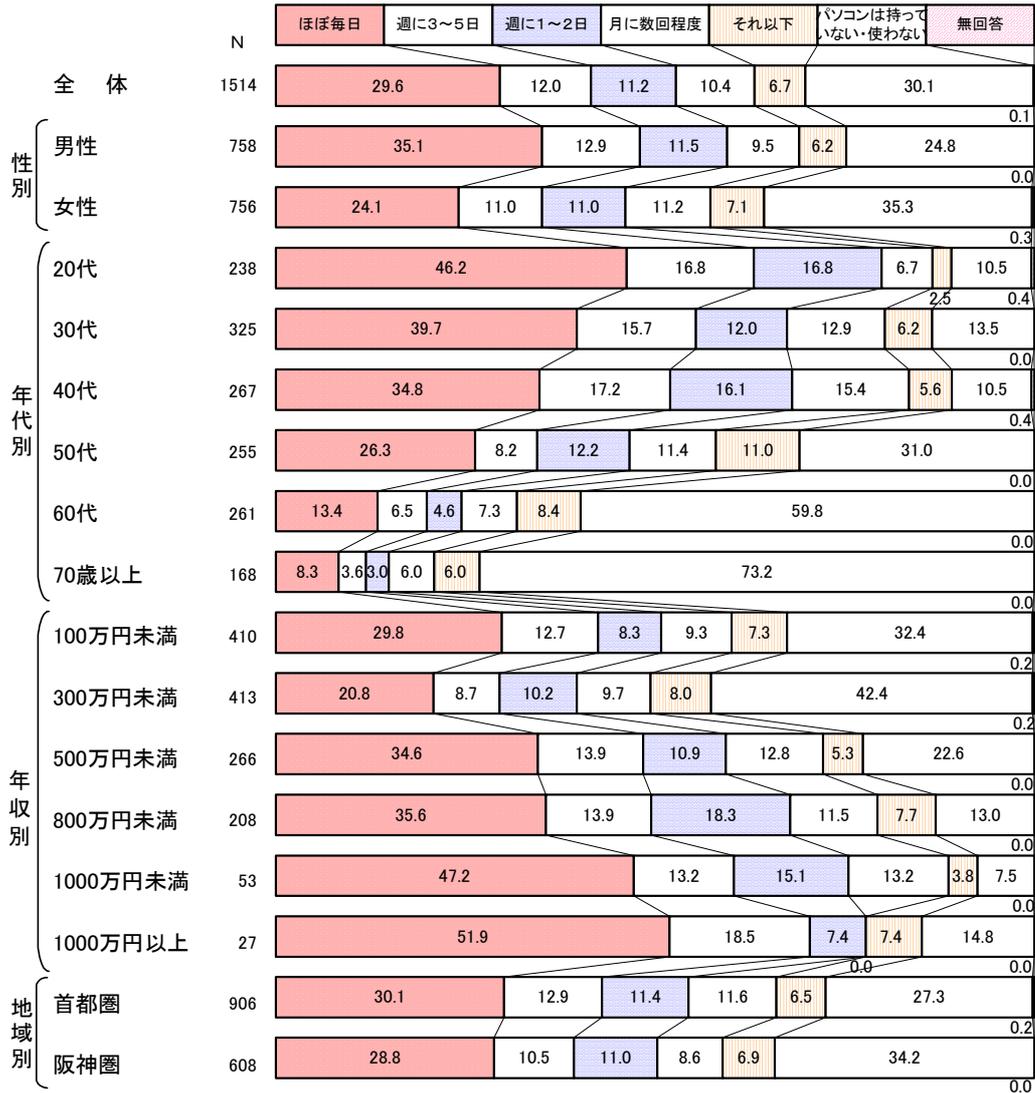
地域別では、「パソコンは持っていない・使わない」率は首都圏より阪神圏の方が高く、すなわちインターネット利用頻度は首都圏の方がやや高い。

投資信託保有状況別でみると、保有未経験・投信関心層は「ほぼ毎日」利用率が特に高く、「パソコンは持っていない・使わない」比率も最も低い、つまり、この層がパソコン使用頻度が最も高い層となっており、現在保有層や保有経験層を上回っている。

投資信託保有種類別については、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、株式投資信託保有層はそれ以外の層に比べ「ほぼ毎日」がやや高く、「パソコンは持っていない・使わない」がやや低い、つまり、パソコン利用頻度が最も高い。

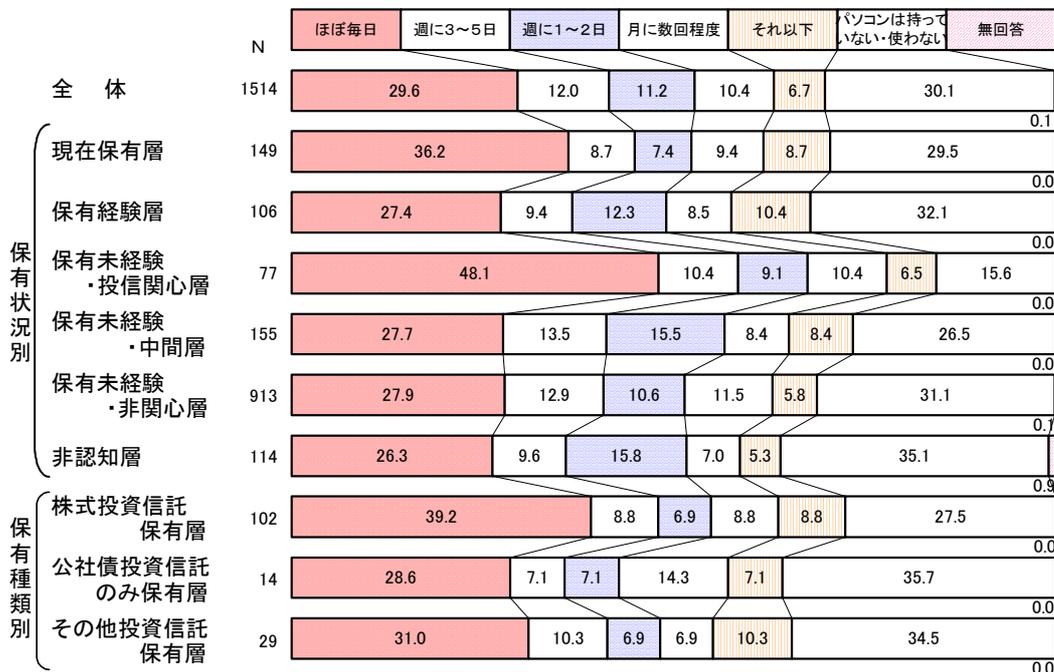
問 35 【インターネット利用頻度(単数回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



問 35 【インターネット利用頻度(単数回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



(2) インターネットによる金融取引経験

インターネットの利用の有無に関わらず全員に、インターネットを通じた金融取引経験を尋ねると、「ある」＝取引経験率は 11.0%であり、「利用経験はないが今後行いたい」＝取引意向率は 6.3%みられる。

時系列でみても、特に大きな変化はみられない。

対象者属性別にみると、性別では、取引経験率は男性の方がやや高いが、取引意向率には大きな違いはみられない。

年代別では、取引経験率は 30 代で 16.9%と最も高く、この層を中心とした山型の分布となっている。取引意向率は 20 代が 14.3%と特に高い。

年収別でみると、取引経験率は年収が高くなるにつれ高まる傾向がみられ、1000 万円以上の層では 30%を超える。一方、取引意向率には大きな差はみられない

地域別では、取引経験率、取引意向率ともに大きな差はみられない。

投資信託保有状況別にみると、取引経験率は現在保有層で 30.9%と最も高く、次いで保有経験層(18.9%)と保有未経験・投信関心層(24.7%)が 20%前後となっている。保有未経験・投信関心層では取引意向率が 28.6%と特に高く、現在保有層(10.7%)や保有未経験・中間層(11.0%)も約 10%みられるが、保有経験層では 5.7%と低い。

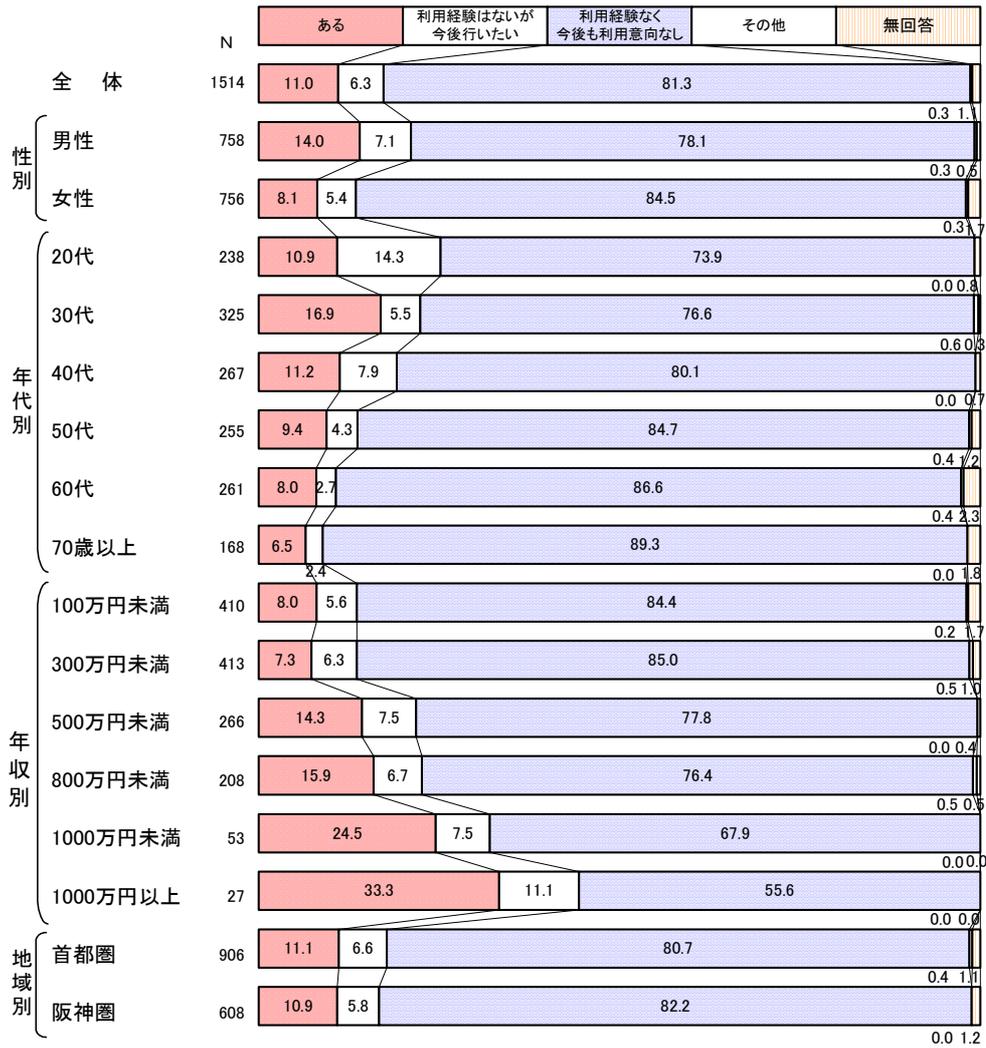
投資信託種類別では、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、取引経験率は株式投資信託保有層が最も高く、その他投資信託保有層もやや高いが、公社債投資信託のみ保有層では低い。

問 36 【インターネットによる金融取引経験(単数回答)／時系列】

	N	ある	利用経験はないが 今後行いたい	利用経験なく 今後も利用意向なし	その他	無回答
平成22年	1514	11.0	6.3	81.3		0.3
平成20年	1507	11.4	8.1	80.0		0.1
平成19年	1517	11.0	8.9	79.4		0.4
						0.3

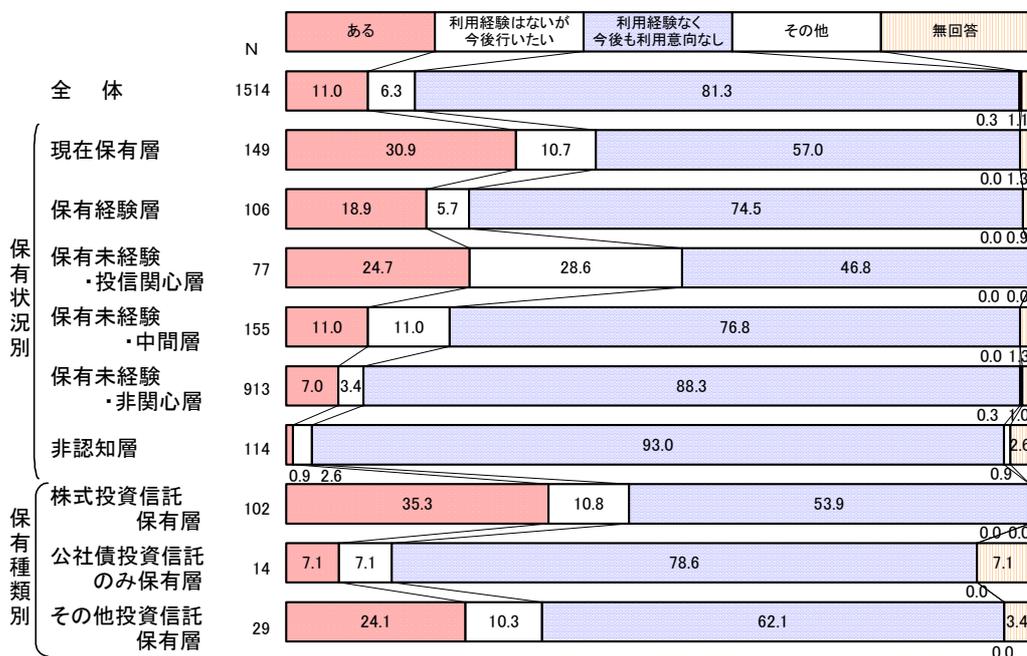
問 36 【インターネットによる金融取引経験(単数回答)／対象者属性別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



問 36 【インターネットによる金融取引経験(単数回答)／保有状況・保有種類別】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。



(3) インターネットによる取引経験のある金融商品(インターネット取引経験者)

インターネットによる金融取引経験がある人に対し、インターネットで取引を行ったことがある金融商品について尋ねたところ、「普通預貯金」が 52.1%で最も高く、次いで「株式・国債・公債・社債・転換社債」が 44.9%であり、この2商品が特に高い。以下「定期預金・外貨預金」(20.4%)、「損保・生保」(15.6%)に続き、「投資信託」は 8.4%、「外国為替証拠金取引(FX)」は 7.2%に留まる。

時系列でみると、前々回から前回には「普通預貯金」は下がり「株式・国債・公債・社債・転換社債」は上がる変化がみられたが、今回は前回と比べて大きな変化はみられない。「損保・生保」のインターネット取引経験率は前回に比べて下がった。

対象者属性別にみると、性別では、インターネット取引経験率は「普通預貯金」では女性の方が高く、「株式・国債・公債・社債・転換社債」は男性の方が高い。

年代別では、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、インターネット取引経験率は 40 代以下では「普通預貯金」が「株式・国債・公債・社債・転換社債」を上回るが、50 代以上では後者の方が圧倒的に高い。

年収別では、N数(サンプル数)が少ない層があるため参考データとなるが、インターネット取引経験率は“300 万円未満”の層では「普通預貯金」が「株式・国債・公債・社債・転換社債」を上回るが、それ以上の年収の層では両者が拮抗するか後者の方が高い。

地域別では、「普通預貯金」のインターネット取引経験率は首都圏の方がやや高いが、「株式・国債・公債・社債・転換社債」は阪神圏の方が高く、阪神圏では後者の取引経験率が最も高くなっている。

投資信託保有状況別にみると、「株式・国債・公債・社債・転換社債」のインターネット取引経験率は現在保有層と保有経験層では 70%前後と特に高く、現在保有層では「定期預金・外貨預金」も 32.6%と高い。保有未経験・投信非関心層では、「普通預貯金」は 70.3%と高いが、「株式・国債・公債・社債・転換社債」は 23.4%と低い。

問 36-1 【インターネット取引経験のある金融商品(重複回答)

／時系列－インターネット取引経験者ベース】

	N	普通預貯金	株式・国債・公債・社債・転換社債	定期預金・外貨預金	損保・生保	投資信託	外国為替証拠金取引(FX)	ETF・不動産投信	その他	無回答
平成22年	167	52.1	44.9	20.4	15.6	8.4	7.2	3.0	3.0	0.0
平成20年	172	54.1	42.4	20.3	29.7	5.8	-	2.3	1.7	0.0
平成19年	167	64.7	32.3	13.8	20.4	10.8	-	3.0	1.8	0.0

※ 今回から「外国為替証拠金取引(FX)」を追加。

問 36-1 【インターネット取引経験のある金融商品(重複回答)

／対象者属性別ーインターネット取引経験者ベース】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

(上段:N)(下段:%)

	全 体	普通預貯金	株式・国債 ・公債・社債 ・転換社債	定期預金 ・外貨預金	損保・生保	投資信託	外国為替 証拠金取引 (FX)	ETF ・不動産投信	その他	無回答
全 体	167 100.0	87 52.1	75 44.9	34 20.4	26 15.6	14 8.4	12 7.2	5 3.0	5 3.0	-
性別	男性	106 100.0	47 44.3	57 53.8	24 22.6	17 16.0	11 10.4	10 9.4	4 3.8	2 1.9
	女性	61 100.0	40 65.6	18 29.5	10 16.4	9 14.8	3 4.9	2 3.3	1 1.6	3 4.9
年代別	20代	26 100.0	15 57.7	7 26.9	6 23.1	3 11.5	3 11.5	1 3.8	1 3.8	-
	30代	55 100.0	39 70.9	13 23.6	8 14.5	10 18.2	5 9.1	6 10.9	1 1.8	1 1.8
	40代	30 100.0	18 60.0	9 30.0	10 33.3	5 16.7	2 6.7	-	-	3 10.0
	50代	24 100.0	7 29.2	17 70.8	6 25.0	5 20.8	2 8.3	2 8.3	-	-
	60代	21 100.0	6 28.6	19 90.5	3 14.3	2 9.5	1 4.8	1 4.8	3 14.3	-
	70歳以上	11 100.0	2 18.2	10 90.9	1 9.1	1 9.1	1 9.1	-	-	-
	年収別	100万円未満	33 100.0	20 60.6	12 36.4	6 18.2	5 15.2	1 3.0	1 3.0	1 3.0
300万円未満		30 100.0	19 63.3	8 26.7	3 10.0	3 10.0	1 3.3	2 6.7	-	3 10.0
500万円未満		38 100.0	13 34.2	20 52.6	5 13.2	7 18.4	4 10.5	7 18.4	1 2.6	1 2.6
800万円未満		33 100.0	17 51.5	15 45.5	6 18.2	7 21.2	2 6.1	2 6.1	1 3.0	1 3.0
1000万円未満		13 100.0	8 61.5	8 61.5	6 46.2	2 15.4	2 15.4	-	1 7.7	-
1000万円以上		9 100.0	4 44.4	5 55.6	5 55.6	2 22.2	4 44.4	-	1 11.1	-
地域別	首都圏	101 100.0	58 57.4	39 38.6	19 18.8	16 15.8	7 6.9	6 5.9	2 2.0	4 4.0
	阪神圏	66 100.0	29 43.9	36 54.5	15 22.7	10 15.2	7 10.6	6 9.1	3 4.5	1 1.5

問 36-1 【インターネットによる取引経験のある金融商品(重複回答)

／保有状況・保有種類別ーインターネット取引経験者ベース】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

(上段:N)(下段:%)

	全 体	普通預貯金	株式・国債 ・公債・社債 ・転換社債	定期預金 ・外貨預金	損保・生保	投資信託	外国為替 証拠金取引 (FX)	ETF ・不動産投信	その他	無回答
全 体	167 100.0	87 52.1	75 44.9	34 20.4	26 15.6	14 8.4	12 7.2	5 3.0	5 3.0	-
保有状況別	現在保有層	46 100.0	15 32.6	33 71.7	15 32.6	7 15.2	13 28.3	4 8.7	5 10.9	1 2.2
	保有経験層	20 100.0	7 35.0	13 65.0	4 20.0	5 25.0	1 5.0	1 5.0	-	10.0
	保有未経験 ・投信関心層	19 100.0	9 47.4	8 42.1	2 10.5	2 10.5	-	3 15.8	-	-
	保有未経験 ・中間層	17 100.0	10 58.8	6 35.3	2 11.8	2 23.5	-	2 11.8	-	-
	保有未経験 ・非関心層	64 100.0	45 70.3	15 23.4	11 17.2	8 12.5	-	2 3.1	-	2 3.1
	非認知層	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	保有種類別	株式投資信託 保有層	36 100.0	15 41.7	24 66.7	12 33.3	3 8.3	11 30.6	4 11.1	5 13.9
公社債投資信託 のみ保有層		1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	
その他投資信託 保有層		7 100.0	-	6 85.7	2 28.6	3 42.9	2 28.6	-	-	

(4) インターネットによる取引意向のある金融商品

(インターネット取引未経験者のうち取引意向者)

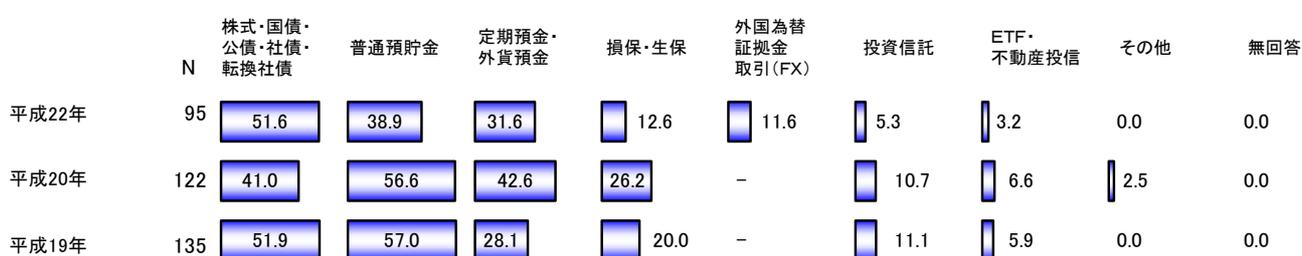
インターネットによる金融取引の経験はないが、今後の利用意向がある人に対し、インターネットで取引を行ってみたい金融商品を尋ねたところ、「株式・国債・公債・社債・転換社債」が 51.6%で最も高く、「普通預貯金」(38.9%)と「定期預金・外貨預金」(31.6%)が続く。「損保・生保」(12.6%)と「外国為替証拠金取引(FX)」(11.6%)は 10%台であるが、「投資信託」は 5.3%、「ETF・不動産投信」は 3.2%に留まる。

時系列で見ると、インターネット取引利用意向率は「株式・国債・公債・社債・転換社債」で前回より上昇し前々回レベルに戻った。一方、「普通預貯金」「定期預金・外貨預金」「損保・生保」では前回より低下している。

対象者属性別で見ると、性別や地域別で大きな差がみられる商品はない。

問 36-2 【インターネットによる取引意向のある金融商品(重複回答)

／時系列ーインターネット取引未経験&取引意向者ベース】



※ 今回から「外国為替証拠金取引(FX)」を追加。

問 36-2 【インターネットによる取引意向のある金融商品(重複回答)】

／対象者属性別ーインターネット取引未経験&取引意向者ベース】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

(上段:N)(下段:%)

	全 体	株式・国債 ・公債・社債 ・転換社債	普通預貯金	定期預金 ・外貨預金	損保・生保	外国為替 証拠金取引 (FX)	投資信託	ETF ・不動産投信	その他	無回答	
全 体	95 100.0	49 51.6	37 38.9	30 31.6	12 12.6	11 11.6	5 5.3	3 3.2	0 0.0	1 1.1	
性別	男 性	54 100.0	30 55.6	19 35.2	17 31.5	4 7.4	6 11.1	4 7.4	2 3.7	0 0.0	1 1.9
	女 性	41 100.0	19 46.3	18 43.9	13 31.7	8 19.5	5 12.2	1 2.4	1 2.4	0 0.0	0 0.0
年代別	20代	34 100.0	15 44.1	18 52.9	13 38.2	5 14.7	5 14.7	2 5.9	1 2.9	0 0.0	1 2.9
	30代	18 100.0	8 44.4	5 27.8	6 33.3	1 5.6	3 16.7	1 5.6	1 5.6	0 0.0	0 0.0
	40代	21 100.0	10 47.6	8 38.1	5 23.8	5 23.8	2 9.5	1 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	11 100.0	7 63.6	3 27.3	2 18.2	1 9.1	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	7 100.0	6 85.7	2 28.6	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0
	70歳以上	4 100.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	年収別	100万円未満	23 100.0	13 56.5	10 43.5	7 30.4	4 17.4	5 21.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
300万円未満		26 100.0	13 50.0	12 46.2	8 30.8	4 15.4	3 11.5	2 7.7	1 3.8	0 0.0	0 0.0
500万円未満		20 100.0	11 55.0	7 35.0	6 30.0	4 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0
800万円未満		14 100.0	4 28.6	3 21.4	5 35.7	0 0.0	3 21.4	2 14.3	2 14.3	0 0.0	0 0.0
1000万円未満		4 100.0	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
1000万円以上		3 100.0	2 66.7	2 66.7	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
地域別		首都圏	60 100.0	32 53.3	23 38.3	20 33.3	5 8.3	8 13.3	4 6.7	3 5.0	0 0.0
	阪神圏	35 100.0	17 48.6	14 40.0	10 28.6	7 20.0	3 8.6	1 2.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 36-2 【インターネットによる取引意向のある金融商品(重複回答)】

／保有状況別ーインターネット取引未経験&取引意向者ベース】

※N数(サンプル数)が少ない項目については、データを見る際に注意が必要。

(上段:N)(下段:%)

	全 体	株式・国債 ・公債・社債 ・転換社債	普通預貯金	定期預金 ・外貨預金	損保・生保	外国為替 証拠金取引 (FX)	投資信託	ETF ・不動産投信	その他	無回答	
全 体	95 100.0	49 51.6	37 38.9	30 31.6	12 12.6	11 11.6	5 5.3	3 3.2	-	1 1.1	
保有状況別	現在保有層	16 100.0	8 50.0	2 12.5	5 31.3	1 6.3	3 18.8	4 25.0	2 12.5	-	-
	保有経験層	6 100.0	4 66.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	-	-	-	-	-
	保有未経験 ・投信関心層	22 100.0	13 59.1	5 22.7	7 31.8	4 18.2	4 18.2	-	1 4.5	-	1 4.5
	保有未経験 ・中間層	17 100.0	7 41.2	10 58.8	7 41.2	2 11.8	2 11.8	1 5.9	-	-	-
	保有未経験 ・非関心層	31 100.0	15 48.4	18 58.1	9 29.0	4 12.9	2 6.5	-	-	-	-
	非認知層	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3	-	-	-	-	-	-
	保有種類別	株式投資信託 保有層	11 100.0	6 54.5	2 18.2	2 18.2	-	2 18.2	3 27.3	1 9.1	-
公社債投資信託 のみ保有層		1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
その他投資信託 保有層		3 100.0	1 33.3	-	2 66.7	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-